

## 5 小・中学校の不登校

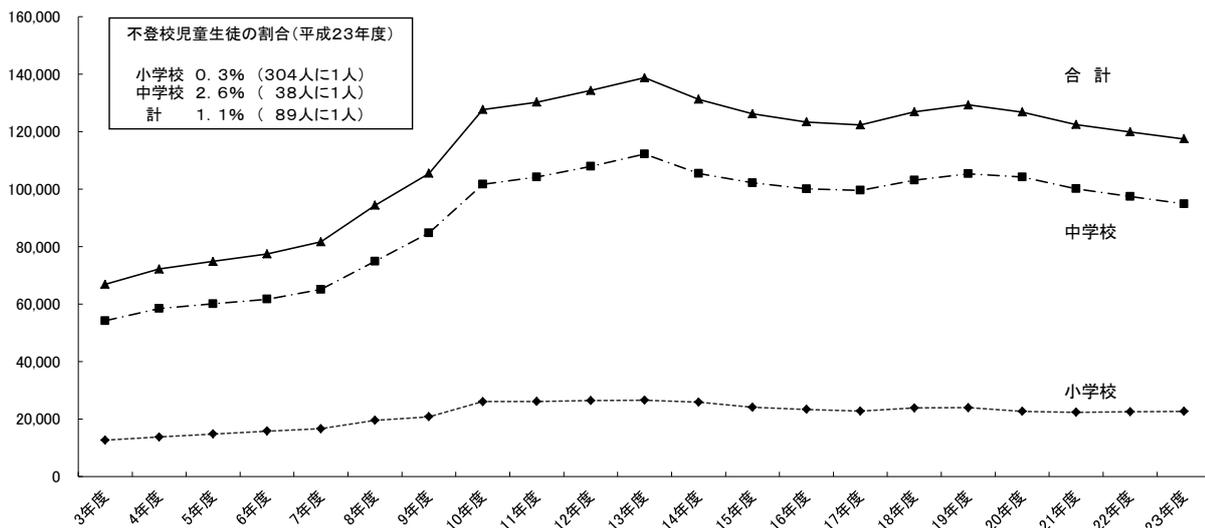
### (5-1) 不登校児童生徒数

区 分	小 学 校			中 学 校			計		
	(A) 全児童 数 (人)	(B) 不登校 児童数 (人)  カッコ内 (B/A×100) (%)	不登校児童 数の増▲減 率 (%)	(A) 全生徒 数 (人)	(B) 不登校 生徒数 (人)  カッコ内 (B/A×100) (%)	不登校児童 数の増▲減 率 (%)	(A) 全児童 生徒数 (人)	(B)不登校児 童生徒数の合 計 (人)  カッコ内 (B/A×100) (%)	不登校児童 生徒数の増 ▲減率 (%)
3年度	9,157,429	12,645 (0.14)	-	5,188,314	54,172 (1.04)	-	14,345,743	66,817 (0.47)	-
4年度	8,947,226	13,710 (0.15)	8.4	5,036,840	58,421 (1.16)	7.8	13,984,066	72,131 (0.52)	8.0
5年度	8,768,881	14,769 (0.17)	7.7	4,850,137	60,039 (1.24)	2.8	13,619,018	74,808 (0.55)	3.7
6年度	8,582,871	15,786 (0.18)	6.9	4,681,166	61,663 (1.32)	2.7	13,264,037	77,449 (0.58)	3.5
7年度	8,370,246	16,569 (0.20)	5.0	4,570,390	65,022 (1.42)	5.4	12,940,636	81,591 (0.63)	5.3
8年度	8,105,629	19,498 (0.24)	17.7	4,527,400	74,853 (1.65)	15.1	12,633,029	94,351 (0.75)	15.6
9年度	7,855,387	20,765 (0.26)	6.5	4,481,480	84,701 (1.89)	13.2	12,336,867	105,466 (0.85)	11.8
10年度	7,663,533	26,017 (0.34)	25.3	4,380,604	101,675 (2.32)	20.0	12,044,137	127,692 (1.06)	21.1
11年度	7,500,317	26,047 (0.35)	0.1	4,243,762	104,180 (2.45)	2.5	11,744,079	130,227 (1.11)	2.0
12年度	7,366,079	26,373 (0.36)	1.3	4,103,717	107,913 (2.63)	3.6	11,469,796	134,286 (1.17)	3.1
13年度	7,296,920	26,511 (0.36)	0.5	3,991,911	112,211 (2.81)	4.0	11,288,831	138,722 (1.23)	3.3
14年度	7,239,327	25,869 (0.36)	-2.4	3,862,849	105,383 (2.73)	-6.1	11,102,176	131,252 (1.18)	-5.4
15年度	7,226,910	24,077 (0.33)	-6.9	3,748,319	102,149 (2.73)	-3.1	10,975,229	126,226 (1.15)	-3.8
16年度	7,200,933	23,318 (0.32)	-3.2	3,663,513	100,040 (2.73)	-2.1	10,864,446	123,358 (1.14)	-2.3
17年度	7,197,458	22,709 (0.32)	-2.6	3,626,415	99,578 (2.75)	-0.5	10,823,873	122,287 (1.13)	-0.9
18年度	7,187,417	23,825 (0.33)	4.9	3,609,306	103,069 (2.86)	3.5	10,796,723	126,894 (1.18)	3.8
19年度	7,132,874	23,927 (0.34)	0.4	3,624,113	105,328 (2.91)	2.2	10,756,987	129,255 (1.20)	1.9
20年度	7,121,781	22,652 (0.32)	-5.3	3,603,220	104,153 (2.89)	-1.1	10,725,001	126,805 (1.18)	-1.9
21年度	7,063,606	22,327 (0.32)	-1.4	3,612,747	100,105 (2.77)	-3.9	10,676,353	122,432 (1.15)	-3.4
22年度	6,993,376	22,463 (0.32)	0.6	3,572,652	97,428 (2.73)	-2.7	10,566,028	119,891 (1.13)	-2.1
23年度	6,887,292	22,622 (0.33)	0.7	3,589,774	94,836 (2.64)	-2.7	10,477,066	117,458 (1.12)	-2.0

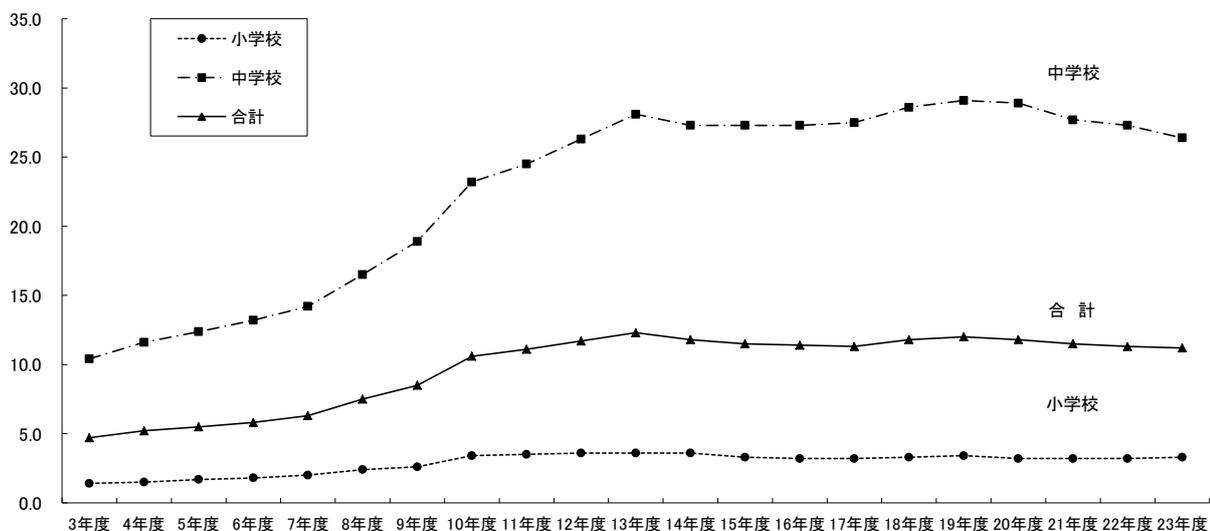
(注1)調査対象:国公立小・中学校(中学校には中等教育学校前期課程を含む)。以下同じ。

(注2)年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒のうち不登校を理由とする者について調査。不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的理由によるものを除く)をいう。

<参考1> 不登校児童生徒数の推移



<参考2> 不登校児童生徒の割合の推移(1,000人当たりの不登校児童生徒数)



(注) 調査対象：国公立小・中学校（平成18年度より中学校には中等教育学校前期課程を含む）

(5-2) 不登校児童生徒の在籍学校数

区分		学校総数 (A) (校)	不登校児童生徒在籍学校数 (B) (校)	比率 (%) (B/A × 100)
小学校	国立	74	37	50.0
	公立	21,431	9,410	43.9
	私立	216	71	32.9
	計	21,721	9,518	43.8
中学校	国立	77	68	88.3
	公立	9,943	8,560	86.1
	私立	780	563	72.2
	計	10,800	9,191	85.1
計	国立	151	105	69.5
	公立	31,374	17,970	57.3
	私立	996	634	63.7
	計	32,521	18,709	57.5

(5-3) 学年別不登校児童生徒数

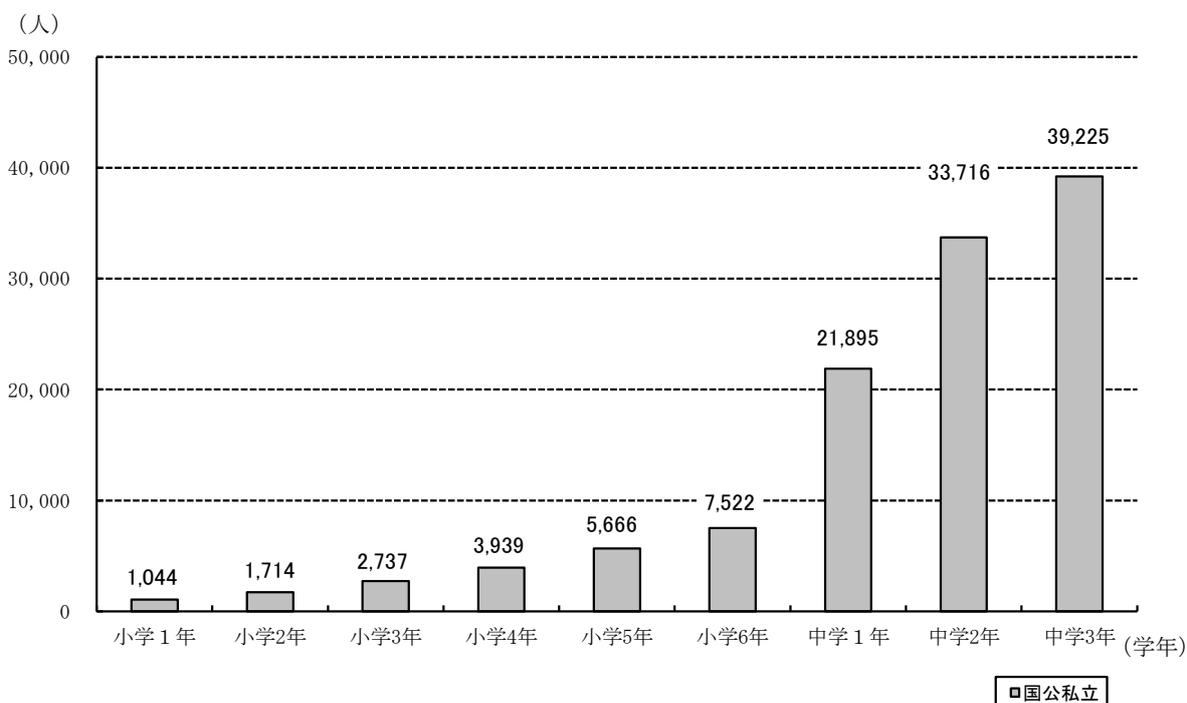
①小学校 (人)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
国立	1	2	4	10	16	30	63
(男子)	1	1	3	5	11	16	37
(女子)	0	1	1	5	5	14	26
公立	1,040	1,708	2,719	3,903	5,622	7,450	22,442
(男子)	552	888	1,444	2,033	2,950	3,729	11,596
(女子)	488	820	1,275	1,870	2,672	3,721	10,846
私立	3	4	14	26	28	42	117
(男子)	1	1	7	14	11	24	58
(女子)	2	3	7	12	17	18	59
計	1,044	1,714	2,737	3,939	5,666	7,522	22,622
(男子)	554	890	1,454	2,052	2,972	3,769	11,691
(女子)	490	824	1,283	1,887	2,694	3,753	10,931

②中学校 (人)

区分	1年	2年	3年	計
国立	67	91	147	305
(男子)	28	59	81	168
(女子)	39	32	66	137
公立	21,136	32,675	37,786	91,597
(男子)	10,903	16,803	19,361	47,067
(女子)	10,233	15,872	18,425	44,530
私立	692	950	1,292	2,934
(男子)	309	429	569	1,307
(女子)	383	521	723	1,627
計	21,895	33,716	39,225	94,836
(男子)	11,240	17,291	20,011	48,542
(女子)	10,655	16,425	19,214	46,294

<参考3> 学年別不登校児童生徒数のグラフ



(5-4) 不登校になったきっかけと考えられる状況

区 分	小学校				中学校				計				
	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	
学校に係る状況	いじめ	0 人 0.0 %	355 人 1.6 %	4 人 3.4 %	359 人 1.6 %	3 人 1.0 %	1,965 人 2.1 %	43 人 1.5 %	2,011 人 2.1 %	3 人 0.8 %	2,320 人 2.0 %	47 人 1.5 %	2,370 人 2.0 %
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	13 人 20.6 %	2,254 人 10.0 %	12 人 10.3 %	2,279 人 10.1 %	40 人 13.1 %	14,506 人 15.8 %	402 人 13.7 %	14,948 人 15.8 %	53 人 14.4 %	16,760 人 14.7 %	414 人 13.6 %	17,227 人 14.7 %
	教職員との関係をめぐる問題	4 人 6.3 %	727 人 3.2 %	6 人 5.1 %	737 人 3.3 %	3 人 1.0 %	1,348 人 1.5 %	48 人 1.6 %	1,399 人 1.5 %	7 人 1.9 %	2,075 人 1.8 %	54 人 1.8 %	2,136 人 1.8 %
	学業の不振	5 人 7.9 %	1,675 人 7.5 %	6 人 5.1 %	1,686 人 7.5 %	33 人 10.8 %	8,066 人 8.8 %	323 人 11.0 %	8,422 人 8.9 %	38 人 10.3 %	9,741 人 8.5 %	329 人 10.8 %	10,108 人 8.6 %
	進路にかかる不安	8 人 12.7 %	89 人 0.4 %	8 人 6.8 %	105 人 0.5 %	9 人 3.0 %	1,130 人 1.2 %	76 人 2.6 %	1,215 人 1.3 %	17 人 4.6 %	1,219 人 1.1 %	84 人 2.8 %	1,320 人 1.1 %
	クラブ活動、部活動等への不応	0 人 0.0 %	41 人 0.2 %	1 人 0.9 %	42 人 0.2 %	4 人 1.3 %	1,989 人 2.2 %	56 人 1.9 %	2,049 人 2.2 %	4 人 1.1 %	2,030 人 1.8 %	57 人 1.9 %	2,091 人 1.8 %
	学校のきまり等をめぐる問題	1 人 1.6 %	147 人 0.7 %	0 人 0.0 %	148 人 0.7 %	2 人 0.7 %	2,216 人 2.4 %	25 人 0.9 %	2,243 人 2.4 %	3 人 0.8 %	2,363 人 2.1 %	25 人 0.8 %	2,391 人 2.0 %
	入学、転編入学、進級時の不応	1 人 1.6 %	576 人 2.6 %	1 人 0.9 %	578 人 2.6 %	5 人 1.6 %	2,496 人 2.7 %	108 人 3.7 %	2,609 人 2.8 %	6 人 1.6 %	3,072 人 2.7 %	109 人 3.6 %	3,187 人 2.7 %
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	3 人 4.8 %	2,290 人 10.2 %	7 人 6.0 %	2,300 人 10.2 %	11 人 3.6 %	4,503 人 4.9 %	92 人 3.1 %	4,606 人 4.9 %	14 人 3.8 %	6,793 人 6.0 %	99 人 3.2 %	6,906 人 5.9 %
	親子関係をめぐる問題	15 人 23.8 %	4,452 人 19.8 %	11 人 9.4 %	4,478 人 19.8 %	26 人 8.5 %	7,949 人 8.7 %	310 人 10.6 %	8,285 人 8.7 %	41 人 11.1 %	12,401 人 10.9 %	321 人 10.5 %	12,763 人 10.9 %
	家庭内の不和	4 人 6.3 %	1,200 人 5.3 %	5 人 4.3 %	1,209 人 5.3 %	11 人 3.6 %	3,262 人 3.6 %	116 人 4.0 %	3,389 人 3.6 %	15 人 4.1 %	4,462 人 3.9 %	121 人 4.0 %	4,598 人 3.9 %
本人に係る状況	病気による欠席	2 人 3.2 %	2,279 人 10.2 %	11 人 9.4 %	2,292 人 10.1 %	28 人 9.2 %	6,857 人 7.5 %	390 人 13.3 %	7,275 人 7.7 %	30 人 8.2 %	9,136 人 8.0 %	401 人 13.1 %	9,567 人 8.1 %
	あそび・非行	0 人 0.0 %	287 人 1.3 %	0 人 0.0 %	287 人 1.3 %	3 人 1.0 %	10,980 人 12.0 %	31 人 1.1 %	11,014 人 11.6 %	3 人 0.8 %	11,267 人 9.9 %	31 人 1.0 %	11,301 人 9.6 %
	無気力	7 人 11.1 %	5,064 人 22.6 %	7 人 6.0 %	5,078 人 22.4 %	40 人 13.1 %	23,246 人 25.4 %	312 人 10.6 %	23,598 人 24.9 %	47 人 12.8 %	28,310 人 24.8 %	319 人 10.5 %	28,676 人 24.4 %
	不安など情緒的混乱	23 人 36.5 %	7,485 人 33.4 %	41 人 35.0 %	7,549 人 33.4 %	99 人 32.5 %	22,493 人 24.6 %	985 人 33.6 %	23,577 人 24.9 %	122 人 33.2 %	29,978 人 26.3 %	1,026 人 33.6 %	31,126 人 26.5 %
	意図的な拒否	2 人 3.2 %	1,114 人 5.0 %	3 人 2.6 %	1,119 人 4.9 %	6 人 2.0 %	4,453 人 4.9 %	100 人 3.4 %	4,559 人 4.8 %	8 人 2.2 %	5,567 人 4.9 %	103 人 3.4 %	5,678 人 4.8 %
	上記「病気による欠席」から「意図的な拒否」までのいずれにも該当しない、本人に関わる問題	2 人 3.2 %	1,329 人 5.9 %	5 人 4.3 %	1,336 人 5.9 %	13 人 4.3 %	5,011 人 5.5 %	117 人 4.0 %	5,141 人 5.4 %	15 人 4.1 %	6,340 人 5.6 %	122 人 4.0 %	6,477 人 5.5 %
	その他	0 人 0.0 %	1,549 人 6.9 %	5 人 4.3 %	1,554 人 6.9 %	2 人 0.7 %	1,628 人 1.8 %	35 人 1.2 %	1,665 人 1.8 %	2 人 0.5 %	3,177 人 2.8 %	40 人 1.3 %	3,219 人 2.7 %
不明	3 人 4.8 %	417 人 1.9 %	5 人 4.3 %	425 人 1.9 %	7 人 2.3 %	1,738 人 1.9 %	97 人 3.3 %	1,842 人 1.9 %	10 人 2.7 %	2,155 人 1.9 %	102 人 3.3 %	2,267 人 1.9 %	

(注1) 複数回答可とする  
(注2) パーセンテージは、各区分における不登校児童生徒数に対する割合

(5-5) 不登校児童生徒への指導結果状況

区分		小学校		中学校		計	
		人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	国立	20	31.7	88	28.9	108	29.3
	公立	7,447	33.2	28,084	30.7	35,531	31.2
	私立	32	27.4	886	30.2	918	30.1
	計	7,499	33.1	29,058	30.6	36,557	31.1
指導中の児童生徒	国立	43	68.3	217	71.1	260	70.7
	公立	14,995	66.8	63,513	69.3	78,508	68.8
	私立	85	72.6	2,048	69.8	2,133	69.9
	計	15,123	66.9	65,778	69.4	80,901	68.9
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化がみられるようになった児童生徒	国立	15	23.8	73	23.9	88	23.9
	公立	4,872	21.7	18,969	20.7	23,841	20.9
	私立	23	19.7	437	14.9	460	15.1
	計	4,910	21.7	19,479	20.5	24,389	20.8

(注) 構成比は、各区分における不登校児童生徒数に対する割合

(5-6) 「指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果があった学校の措置

区分	小学校				中学校				計				
	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	合計	
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	11校 29.7%	2,539校 27.0%	10校 14.1%	2,560校 26.9%	21校 30.9%	3,824校 44.7%	71校 12.6%	3,916校 42.6%	32校 30.5%	6,363校 35.4%	81校 12.8%	6,476校 34.6%
	全ての教師が当該児童生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	8校 21.6%	2,072校 22.0%	11校 15.5%	2,091校 22.0%	8校 11.8%	3,335校 39.0%	92校 16.3%	3,435校 37.4%	16校 15.2%	5,407校 30.1%	103校 16.2%	5,526校 29.5%
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	1校 2.7%	1,042校 11.1%	5校 7.0%	1,048校 11.0%	10校 14.7%	2,284校 26.7%	50校 8.9%	2,344校 25.5%	11校 10.5%	3,326校 18.5%	55校 8.7%	3,392校 18.1%
	養護教諭が専門的に指導にあたった	8校 21.6%	1,461校 15.5%	7校 9.9%	1,476校 15.5%	16校 23.5%	2,647校 30.9%	103校 18.3%	2,766校 30.1%	24校 22.9%	4,108校 22.9%	110校 17.4%	4,242校 22.7%
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	8校 21.6%	2,183校 23.2%	15校 21.1%	2,206校 23.2%	26校 38.2%	5,134校 60.0%	199校 35.3%	5,359校 58.3%	34校 32.4%	7,317校 40.7%	214校 33.8%	7,565校 40.4%
	友人関係を改善するための指導を行った	9校 24.3%	1,958校 20.8%	5校 7.0%	1,972校 20.7%	5校 7.4%	3,224校 37.7%	122校 21.7%	3,351校 36.5%	14校 13.3%	5,182校 28.8%	127校 20.0%	5,323校 28.5%
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	11校 29.7%	2,320校 24.7%	10校 14.1%	2,341校 24.6%	17校 25.0%	3,482校 40.7%	133校 23.6%	3,632校 39.5%	28校 26.7%	5,802校 32.3%	143校 22.6%	5,973校 31.9%
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	4校 10.8%	1,414校 15.0%	3校 4.2%	1,421校 14.9%	6校 8.8%	1,864校 21.8%	51校 9.1%	1,921校 20.9%	10校 9.5%	3,278校 18.2%	54校 8.5%	3,342校 17.9%
	様々な活動の場において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	11校 29.7%	2,270校 24.1%	12校 16.9%	2,293校 24.1%	10校 14.7%	2,806校 32.8%	79校 14.0%	2,895校 31.5%	21校 20.0%	5,076校 28.2%	91校 14.4%	5,188校 27.7%
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	10校 27.0%	2,310校 24.5%	13校 18.3%	2,333校 24.5%	21校 30.9%	4,517校 52.8%	169校 30.0%	4,707校 51.2%	31校 29.5%	6,827校 38.0%	182校 28.7%	7,040校 37.6%
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	10校 27.0%	3,459校 36.8%	15校 21.1%	3,484校 36.6%	20校 29.4%	5,539校 64.7%	188校 33.4%	5,747校 62.5%	30校 28.6%	8,998校 50.1%	203校 32.0%	9,231校 49.3%
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	6校 16.2%	3,060校 32.5%	14校 19.7%	3,080校 32.4%	21校 30.9%	5,770校 67.4%	161校 28.6%	5,952校 64.8%	27校 25.7%	8,830校 49.1%	175校 27.6%	9,032校 48.3%
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	9校 24.3%	2,719校 28.9%	15校 21.1%	2,743校 28.8%	24校 35.3%	4,387校 51.3%	199校 35.3%	4,610校 50.2%	33校 31.4%	7,106校 39.5%	214校 33.8%	7,353校 39.3%
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	3校 8.1%	1,706校 18.1%	6校 8.5%	1,715校 18.0%	8校 11.8%	2,840校 33.2%	39校 6.9%	2,887校 31.4%	11校 10.5%	4,546校 25.3%	45校 7.1%	4,602校 24.6%
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	1校 2.7%	736校 7.8%	6校 8.5%	743校 7.8%	11校 16.2%	1,622校 18.9%	77校 13.7%	1,710校 18.6%	12校 11.4%	2,358校 13.1%	83校 13.1%	2,453校 13.1%
その他	0校 0.0%	212校 2.3%	0校 0.0%	212校 2.2%	4校 5.9%	409校 4.8%	32校 5.7%	445校 4.8%	4校 3.8%	621校 3.5%	32校 5.0%	657校 3.5%	
不登校児童生徒在籍学校数	37校 100.0%	9,410校 100.0%	71校 100.0%	9,518校 100.0%	68校 100.0%	8,560校 100.0%	563校 100.0%	9,191校 100.0%	105校 100.0%	17,970校 100.0%	634校 100.0%	18,709校 100.0%	

(注1) 複数回答可とする

(注2) パーセンテージは各区分における不登校児童生徒在籍学校数に対する割合

(5-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童生徒数、通学定期乗車券制度の適用を受けた児童生徒数

①小・中学校

区分	小学校						中学校			
	学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数						学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数			
	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内通学定期乗車券制度適用人数				内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内通学定期乗車券制度適用人数	
学校外	①教育支援センター (適応指導教室)	国立	4	3	3	0	19	16	8	0
		公立	2,490	1,703	1,350	33	10,763	9,006	3,927	331
		私立	11	4	4	0	79	30	27	0
		計	2,505	1,710	1,357	33	10,861	9,052	3,962	331
	②教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	国立	4	3	2	0	13	7	5	0
		公立	3,000	884	651	7	4,753	2,277	1,120	29
		私立	7	2	2	0	44	18	11	0
		計	3,011	889	655	7	4,810	2,302	1,136	29
	③児童相談所・福祉事務所	国立	0	0	0	0	4	3	3	0
		公立	1,842	256	198	5	4,224	1,007	651	8
		私立	6	0	0	0	38	1	1	0
		計	1,848	256	198	5	4,266	1,011	655	8
	④保健所, 精神保健福祉センター	国立	0	0	0	0	5	0	0	0
		公立	217	22	16	0	342	36	29	1
		私立	0	0	0	0	29	2	2	0
		計	217	22	16	0	376	38	31	1
	⑤病院, 診療所	国立	11	0	0	0	60	2	2	0
		公立	2,590	263	209	2	6,515	571	385	10
		私立	23	1	1	0	665	35	16	0
		計	2,624	264	210	2	7,240	608	403	10
	⑥民間団体, 民間施設	国立	0	0	0	0	5	2	2	0
公立		523	132	120	17	1,210	562	432	64	
私立		3	2	2	0	95	13	11	0	
計		526	134	122	17	1,310	577	445	64	
⑦上記以外の機関等	国立	5	0	0	0	4	1	1	0	
	公立	450	59	52	3	1,336	286	167	7	
	私立	3	0	0	0	30	1	1	0	
	計	458	59	52	3	1,370	288	169	7	
(1)上記①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた者の実人数 (措置をとった学校実数)	国立	21	6	5	0	103	31	17	0	
	公立	9,014	2,988	2,143	63	26,276	12,869	5,073	436	
	私立	46	9	7	0	937	94	58	0	
	計	9,081	3,003	2,155	63	27,316	12,994	5,148	436	
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	国立	32	—	—	—	141	—	—	—
		公立	5,345	—	—	—	17,324	—	—	—
		私立	29	—	—	—	539	—	—	—
		計	5,406	—	—	—	18,004	—	—	—
⑨スクールカウンセラー, 相談員などによる専門的な相談を受けた人数	国立	40	—	—	—	163	—	—	—	
	公立	8,707	—	—	—	34,011	—	—	—	
	私立	49	—	—	—	1,404	—	—	—	
	計	8,796	—	—	—	35,578	—	—	—	
(2)上記⑧, ⑨による相談・指導等を受けた者の実人数	国立	50	—	—	—	233	—	—	—	
	公立	11,539	—	—	—	43,138	—	—	—	
	私立	66	—	—	—	1,657	—	—	—	
	計	11,655	—	—	—	45,028	—	—	—	
(3)上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	国立	5	—	—	—	34	—	—	—	
	公立	5,704	—	—	—	30,452	—	—	—	
	私立	18	—	—	—	689	—	—	—	
	計	5,727	—	—	—	31,175	—	—	—	

(注)①～⑨については複数回答であり、(1)、(2)、(3)は実数。

②合計

区分		計						
		学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数（A）						
		不登校児童生徒数における（A）の割合	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数（B）	（B）／（A）	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内 通学定期乗車券制度適用人数		
学校外	①教育支援センター（適応指導教室）	国立	23	6.3%	19	82.6%	11	0
		公立	13,253	11.6%	10,709	80.8%	5,277	364
		私立	90	2.9%	34	37.8%	31	0
		計	13,366	11.4%	10,762	80.5%	5,319	364
	②教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	国立	17	4.6%	10	58.8%	7	0
		公立	7,753	6.8%	3,161	40.8%	1,771	36
		私立	51	1.7%	20	39.2%	13	0
		計	7,821	6.7%	3,191	40.8%	1,791	36
	③児童相談所・福祉事務所	国立	4	1.1%	3	75.0%	3	0
		公立	6,066	5.3%	1,263	20.8%	849	13
		私立	44	1.4%	1	2.3%	1	0
		計	6,114	5.2%	1,267	20.7%	853	13
	④保健所，精神保健福祉センター	国立	5	1.4%	0	0.0%	0	0
		公立	559	0.5%	58	10.4%	45	1
私立		29	1.0%	2	6.9%	2	0	
計		593	0.5%	60	10.1%	47	1	
⑤病院，診療所	国立	71	19.3%	2	2.8%	2	0	
	公立	9,105	8.0%	834	9.2%	594	12	
	私立	688	22.5%	36	5.2%	17	0	
	計	9,864	8.4%	872	8.8%	613	12	
⑥民間団体，民間施設	国立	5	1.4%	2	40.0%	2	0	
	公立	1,733	1.5%	694	40.0%	552	81	
	私立	98	3.2%	15	15.3%	13	0	
	計	1,836	1.6%	711	38.7%	567	81	
⑦上記以外の機関等	国立	9	2.4%	1	11.1%	1	0	
	公立	1,786	1.6%	345	19.3%	219	10	
	私立	33	1.1%	1	3.0%	1	0	
	計	1,828	1.6%	347	19.0%	221	10	
(1) 上記①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた者の実人数（措置をとった学校実数）	国立	124	33.7%	37	29.8%	22	0	
	公立	35,290	30.9%	15,857	44.9%	7,216	499	
	私立	983	32.2%	103	10.5%	65	0	
	計	36,397	31.0%	15,997	44.0%	7,303	499	
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	国立	173	47.0%	—	—	—	—
		公立	22,669	19.9%	—	—	—	—
		私立	568	18.6%	—	—	—	—
		計	23,410	19.9%	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員などによる専門的な相談を受けた人数	国立	203	55.2%	—	—	—	—
		公立	42,718	37.5%	—	—	—	—
		私立	1,453	47.6%	—	—	—	—
		計	44,374	37.8%	—	—	—	—
	(2) 上記⑧、⑨による相談・指導等を受けた者の実人数	国立	283	76.9%	—	—	—	—
		公立	54,677	47.9%	—	—	—	—
		私立	1,723	56.5%	—	—	—	—
		計	56,683	48.3%	—	—	—	—
(3) 上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数	国立	39	10.6%	—	—	—	—	
	公立	36,156	31.7%	—	—	—	—	
	私立	707	23.2%	—	—	—	—	
	計	36,902	31.4%	—	—	—	—	

(注)①～⑨については複数回答であり、(1)、(2)、(3)は実数。

(5-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童生徒数(人)

	国立	公立	私立	計
小学校	6	2,988	9	3,003
中学校	31	12,869	94	12,994
計	37	15,857	103	15,997

(5-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数(人)

	国立	公立	私立	計
小学校	0	73	1	74
※	0	21	1	22
中学校	9	206	20	235
※	9	95	4	108
計	9	279	21	309
※	9	116	5	130

(注)※の欄は、自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒のうち、学校外の機関等で相談・指導等を受けた日数についても指導要録上出席扱いを受け、「8 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童生徒数」にも計上されている児童生徒数。

(5-10) 不登校の状態が前年度から継続している児童生徒数

①小学校

【国立】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	2	4	10	16	30	62
(B)うち22年度から継続(人)	0	0	2	2	9	13
比率(B/A×100)(%)	0.0	0.0	20.0	12.5	30.0	21.0

【公立】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	1,708	2,719	3,903	5,622	7,450	21,402
(B)うち22年度から継続(人)	527	905	1,403	2,106	3,286	8,227
比率(B/A×100)(%)	30.9	33.3	35.9	37.5	44.1	38.4

【私立】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	4	14	26	28	42	114
(B)うち22年度から継続(人)	0	1	4	2	8	15
比率(B/A×100)(%)	0.0	7.1	15.4	7.1	19.0	13.2

【合計】

区分	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
(A)平成23年度不登校児童数(人)	1,714	2,737	3,939	5,666	7,522	21,578
(B)うち22年度から継続(人)	527	906	1,409	2,110	3,303	8,255
比率(B/A×100)(%)	30.7	33.1	35.8	37.2	43.9	38.3

②中学校

【国立】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	67	91	147	305
(B)うち22年度から継続(人)	10	42	72	124
比率(B/A×100)(%)	14.9	46.2	49.0	40.7

【公立】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	21,136	32,675	37,786	91,597
(B)うち22年度から継続(人)	6,396	16,642	24,047	47,085
比率(B/A×100)(%)	30.3	50.9	63.6	51.4

【私立】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	692	950	1,292	2,934
(B)うち22年度から継続(人)	111	357	560	1,028
比率(B/A×100)(%)	16.0	37.6	43.3	35.0

【合計】

区分	1年生	2年生	3年生	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	21,895	33,716	39,225	94,836
(B)うち22年度から継続(人)	6,517	17,041	24,679	48,237
比率(B/A×100)(%)	29.8	50.5	62.9	50.9

## (5-11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分		機関数(箇所)	指導員数					
			常勤		非常勤		計	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県が設置	22年度	18	40	61.5	25	38.5	65	100.0
	23年度	20	45	50.0	45	50.0	90	100.0
市町村が設置	22年度	1,247	997	24.6	3,053	75.4	4,050	100.0
	23年度	1,219	1,157	27.7	3,016	72.3	4,173	100.0
計	22年度	1,265	1,037	25.2	3,078	74.8	4,115	100.0
	23年度	1,239	1,202	28.2	3,061	71.8	4,263	100.0

## (5-12) 都道府県別不登校児童生徒数(国公立)

	都道府県	小学校		中学校		計	1,000人当たりの 不登校児童生徒 数
		不登校児童数	1,000人当たりの 不登校児童数	不登校生徒数	1,000人当たりの 不登校生徒数		
1	北海道	748	2.8	3,286	22.7	4,034	9.7
2	青森県	187	2.6	1,090	26.9	1,277	11.3
3	岩手県	135	1.9	741	19.7	876	8.1
4	宮城県	431	3.4	1,914	29.2	2,345	12.3
5	秋田県	121	2.4	558	19.4	679	8.5
6	山形県	148	2.4	722	21.7	870	9.1
7	福島県	209	1.9	1,282	21.6	1,491	8.9
8	茨城県	450	2.7	2,305	26.5	2,755	10.9
9	栃木県	384	3.5	1,728	30.3	2,112	12.6
10	群馬県	319	2.8	1,522	25.6	1,841	10.6
11	埼玉県	985	2.5	4,706	23.8	5,691	9.7
12	千葉県	900	2.7	3,967	23.9	4,867	9.7
13	東京都	2,056	3.5	7,631	24.2	9,687	10.7
14	神奈川県	2,170	4.5	7,407	31.2	9,577	13.3
15	新潟県	413	3.3	1,730	25.6	2,143	11.2
16	富山県	201	3.4	640	21.0	841	9.4
17	石川県	215	3.3	884	26.1	1,099	11.1
18	福井県	126	2.7	508	20.8	634	9.0
19	山梨県	143	3.0	698	27.0	841	11.4
20	長野県	434	3.6	1,682	26.3	2,116	11.4
21	岐阜県	497	4.1	1,658	26.6	2,155	11.8
22	静岡県	873	4.2	2,908	27.0	3,781	11.9
23	愛知県	1,787	4.1	6,232	28.3	8,019	12.3
24	三重県	355	3.4	1,498	27.4	1,853	11.6
25	滋賀県	349	4.1	1,147	26.7	1,496	11.6
26	京都府	370	2.7	1,814	25.0	2,184	10.4
27	大阪府	1,545	3.2	7,357	29.0	8,902	12.1
28	兵庫県	789	2.5	4,228	26.0	5,017	10.5
29	奈良県	316	4.1	1,214	28.7	1,530	12.8
30	和歌山県	221	4.1	858	28.4	1,079	12.8
31	鳥取県	109	3.4	477	28.7	586	12.0
32	島根県	189	5.0	618	31.0	807	14.0
33	岡山県	599	5.5	1,681	29.2	2,280	13.7
34	広島県	653	4.1	2,252	27.4	2,905	12.1
35	山口県	179	2.4	932	23.5	1,111	9.6
36	徳島県	136	3.4	605	28.3	741	12.0
37	香川県	129	2.3	921	32.5	1,050	12.4
38	愛媛県	172	2.3	952	23.0	1,124	9.5
39	高知県	133	3.5	673	32.8	806	13.7
40	福岡県	907	3.3	4,201	29.2	5,108	12.1
41	佐賀県	131	2.6	675	24.7	806	10.4
42	長崎県	210	2.7	1,059	24.4	1,269	10.4
43	熊本県	197	1.9	1,297	24.2	1,494	9.6
44	大分県	249	3.9	1,031	30.9	1,280	13.2
45	宮崎県	114	1.8	842	24.3	956	9.7
46	鹿児島県	226	2.4	1,304	26.0	1,530	10.6
47	沖縄県	412	4.1	1,401	27.6	1,813	12.0
合	計	22,622	3.3	94,836	26.4	117,458	11.2
平成22年度		22,463	3.2	97,428	27.3	119,891	11.3

## 6.高等学校の不登校

### (6-1) 高等学校における理由別長期欠席者数

	在籍者数	理由別長期欠席者数				
		不登校	経済的理由	病気	その他	計
国立	9,638	46 0.48%	0 0.00%	28 0.29%	1 0.01%	75 0.78%
公立	2,340,482	43,969 1.88%	2,167 0.09%	8,628 0.37%	12,033 0.51%	66,797 2.85%
私立	1,001,247	12,277 1.23%	290 0.03%	4,617 0.46%	2,383 0.24%	19,567 1.95%
計	3,351,367	56,292 1.68%	2,457 0.07%	13,273 0.40%	14,417 0.43%	86,439 2.58%

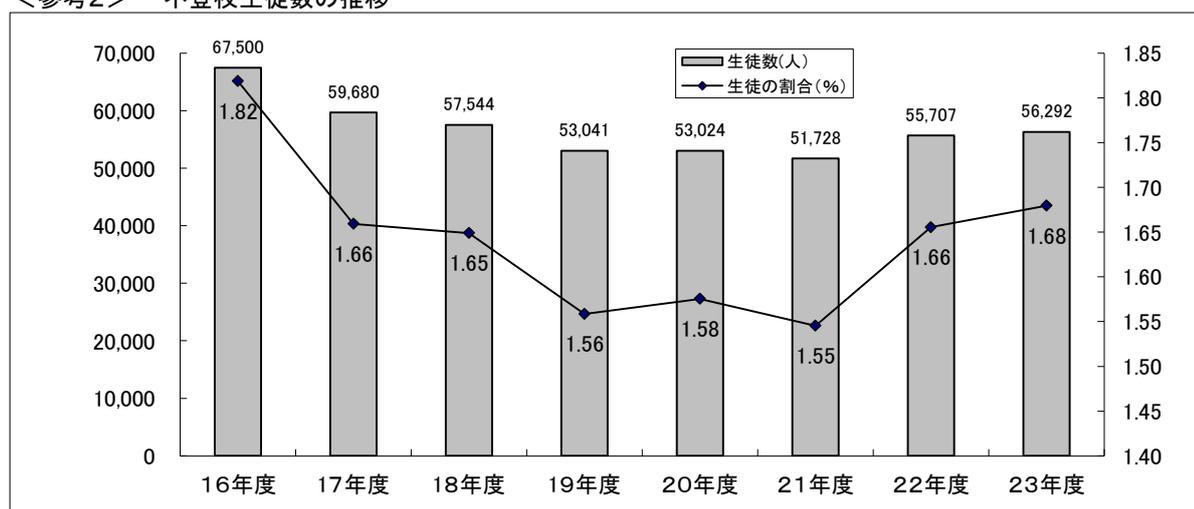
(注1) 年度間に連続又は断続して30日以上欠席した生徒のうち不登校を理由とする者について調査。不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的理由による者を除く)をいう。

(注2) 在籍者数は、平成23年5月1日現在

### <参考1> 高等学校における理由別長期欠席者数の推移(国公立)

年度	(A)在籍者数 (人)	理由別長期欠席者数									
		不登校		経済的理由		病気		その他		計	
		(B)生徒数 カッコ内 (B/A×100) (%)	増減率 (%)								
16年度	3,711,062	67,500 (1.82)	—	4,459 (0.12)	—	15,811 (0.43)	—	22,517 (0.61)	—	110,287 (2.97)	—
17年度	3,596,820	59,680 (1.66)	-11.6	4,078 (0.11)	-8.5	16,170 (0.45)	2.3	27,754 (0.77)	23.3	107,682 (2.99)	-2.4
18年度	3,489,545	57,544 (1.65)	-3.6	3,755 (0.11)	-7.9	17,194 (0.49)	6.3	28,122 (0.81)	1.3	106,615 (3.06)	-1.0
19年度	3,403,076	53,041 (1.56)	-7.8	3,396 (0.10)	-9.6	16,658 (0.49)	-3.1	27,043 (0.79)	-3.8	100,138 (2.94)	-6.1
20年度	3,365,558	53,024 (1.58)	0.0	2,736 (0.08)	-19.4	15,254 (0.45)	-8.4	23,584 (0.70)	-12.8	94,598 (2.81)	-5.5
21年度	3,346,981	51,728 (1.55)	-2.4	2,628 (0.08)	-3.9	13,666 (0.41)	-10.4	16,316 (0.49)	-30.8	84,338 (2.52)	-10.8
22年度	3,364,983	55,707 (1.66)	7.7	2,269 (0.07)	-13.7	14,006 (0.42)	2.5	15,712 (0.47)	-3.7	87,694 (2.61)	4.0
23年度	3,351,367	56,292 (1.68)	1.1	2,457 (0.07)	8.3	13,273 (0.40)	-5.2	14,417 (0.43)	-8.2	86,439 (2.58)	-1.4

### <参考2> 不登校生徒数の推移



(6-2) 不登校生徒の在籍学校数

区 分	学校総数 (A) (校)	30日以上欠席者		
		不登校生徒在 籍学校数(B) (校)	比率 (%) (B/A × 100)	
国立	全日制	19	13	68.4
	定時制	0	0	0.0
	合計	19	13	68.4
公立	全日制	3,579	3,038	84.9
	定時制	651	535	82.2
	合計	4,230	3,573	84.5
私立	全日制	1,333	1,044	78.3
	定時制	31	9	29.0
	合計	1,364	1,053	77.2
計	全日制	4,931	4,095	83.0
	定時制	682	544	79.8
	合計	5,613	4,639	82.6

(注) 学校総数は、全定併置校は全日制、定時制をそれぞれ1校(計2校)として計上し、学校基本調査の数値と一致しない。

(6-3) 課程・学年別不登校生徒数

①【国立】 (人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	19	0.6	-	-	19	0.6
2年生	15	0.5	-	-	15	0.5
3年生	8	0.3	-	-	8	0.3
4年生	-	-	0	0.0	0	0.0
単位制	4	0.5	0	0.0	4	0.5
計	46	0.5	0	0.0	46	0.5

②【公立】 (人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	8,739	1.4	1,960	15.0	10,699	1.6
2年生	7,808	1.2	1,090	10.1	8,898	1.3
3年生	4,725	0.8	878	9.5	5,603	0.9
4年生	-	-	443	6.8	443	6.8
単位制	4,661	1.6	13,665	18.7	18,326	4.9
計	25,933	1.2	18,036	16.0	43,969	1.9

③【私立】 (人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	5,033	1.5	14	4.2	5,047	1.5
2年生	4,024	1.2	13	3.5	4,037	1.2
3年生	2,311	0.7	6	1.9	2,317	0.7
4年生	-	-	2	1.5	2	1.5
単位制	818	5.6	56	2.9	874	5.3
計	12,186	1.2	91	2.9	12,277	1.2

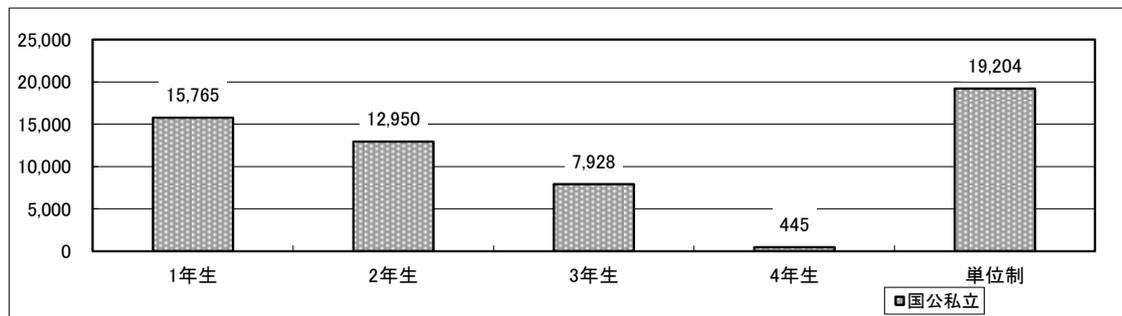
## ④【合計】

(人)

	全日制		定時制		計	
	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)	不登校生徒数	(%)
1年生	13,791	1.4	1,974	14.7	15,765	1.6
2年生	11,847	1.2	1,103	9.9	12,950	1.3
3年生	7,044	0.7	884	9.3	7,928	0.8
4年生	-	-	445	6.6	445	6.6
単位制	5,483	1.7	13,721	18.3	19,204	4.9
計	38,165	1.2	18,127	15.7	56,292	1.7

(注) (%)は、全生徒数に占める不登校生徒数の割合

## &lt;参考3&gt; 学年別不登校生徒数のグラフ



(6-4) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

(人)

		国立	公立	私立	計
中途退学	不登校生徒数(A)	46	43,969	12,277	56,292
	不登校生徒のうち中途退学に至った者(B)	19	13,781	3,944	17,744
	(B) / (A) (%)	41.3	31.3	32.1	31.5
原級留置	不登校生徒数(A)	46	43,969	12,277	56,292
	不登校生徒のうち原級留置になった者(B)	7	4,176	851	5,034
	(B) / (A) (%)	15.2	9.5	6.9	8.9

(6-5) 不登校状態が前年度から継続している生徒数

①【国立】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	19	15	8	0	4	46
(B)うち22年度から継続(人)	6	5	3	0	2	16
比率(B / A × 100) (%)	31.6	33.3	37.5	0.0	50.0	34.8

②【公立】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	10,699	8,898	5,603	443	18,326	43,969
(B)うち22年度から継続(人)	2,658	2,515	2,222	276	9,301	16,972
比率(B / A × 100) (%)	24.8	28.3	39.7	62.3	50.8	38.6

③【私立】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	5,047	4,037	2,317	2	874	12,277
(B)うち22年度から継続(人)	1,990	1,871	1,300	1	551	5,713
比率(B / A × 100) (%)	39.4	46.3	56.1	50.0	63.0	46.5

④【合計】

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計
(A)平成23年度不登校生徒数(人)	15,765	12,950	7,928	445	19,204	56,292
(B)うち22年度から継続(人)	4,654	4,391	3,525	277	9,854	22,701
比率(B / A × 100) (%)	29.5	33.9	44.5	62.2	51.3	40.3

(6-6) 不登校になったきっかけと考えられる状況

	区分	全日制		定時制		合計		
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	
学校に係る状況	いじめ	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	153	0.6	49	0.3	202	0.5
		私立	85	0.7	0	0.0	85	0.7
		計	238	0.6	49	0.3	287	0.5
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	国立	1	2.2	0	0.0	1	2.2
		公立	2,687	10.4	992	5.5	3,679	8.4
		私立	1,289	10.6	5	5.5	1,294	10.5
		計	3,977	10.4	997	5.5	4,974	8.8
	教職員との関係をめぐる問題	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	226	0.9	61	0.3	287	0.7
		私立	101	0.8	1	1.1	102	0.8
		計	327	0.9	62	0.3	389	0.7
学業の不振	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3	
	公立	2,523	9.7	1,150	6.4	3,673	8.4	
	私立	802	6.6	9	9.9	811	6.6	
	計	3,327	8.7	1,159	6.4	4,486	8.0	
進路にかかる不安	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	公立	1,307	5.0	322	1.8	1,629	3.7	
	私立	463	3.8	0	0.0	463	3.8	
	計	1,770	4.6	322	1.8	2,092	3.7	
クラブ活動、部活動等への不適応	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	公立	455	1.8	27	0.1	482	1.1	
	私立	249	2.0	0	0.0	249	2.0	
	計	704	1.8	27	0.1	731	1.3	
学校のきまり等をめぐる問題	国立	1	2.2	0	0.0	1	2.2	
	公立	695	2.7	229	1.3	924	2.1	
	私立	331	2.7	1	1.1	332	2.7	
	計	1,027	2.7	230	1.3	1,257	2.2	
入学、転編入学、進級時の不適応	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	公立	1,517	5.8	742	4.1	2,259	5.1	
	私立	676	5.5	3	3.3	679	5.5	
	計	2,193	5.7	745	4.1	2,938	5.2	
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	国立	1	2.2	0	0.0	1	2.2
		公立	899	3.5	526	2.9	1,425	3.2
		私立	336	2.8	8	8.8	344	2.8
		計	1,236	3.2	534	2.9	1,770	3.1
	親子関係をめぐる問題	国立	6	13.0	0	0.0	6	13.0
		公立	1,622	6.3	453	2.5	2,075	4.7
		私立	651	5.3	9	9.9	660	5.4
		計	2,279	6.0	462	2.5	2,741	4.9
	家庭内の不和	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		公立	687	2.6	277	1.5	964	2.2
		私立	304	2.5	1	1.1	305	2.5
		計	991	2.6	278	1.5	1,269	2.3
本人に係る状況	病気による欠席	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3
		公立	2,102	8.1	690	3.8	2,792	6.3
		私立	1,421	11.7	11	12.1	1,432	11.7
		計	3,525	9.2	701	3.9	4,226	7.5
	あそび・非行	国立	3	6.5	0	0.0	3	6.5
		公立	2,523	9.7	3,683	20.4	6,206	14.1
		私立	837	6.9	12	13.2	849	6.9
		計	3,363	8.8	3,695	20.4	7,058	12.5
	無気力	国立	3	6.5	0	0.0	3	6.5
		公立	7,197	27.8	5,447	30.2	12,644	28.8
		私立	2,613	21.4	23	25.3	2,636	21.5
		計	9,813	25.7	5,470	30.2	15,283	27.1
不安など情緒的混乱	国立	20	43.5	0	0.0	20	43.5	
	公立	4,568	17.6	2,264	12.6	6,832	15.5	
	私立	2,517	20.7	16	17.6	2,533	20.6	
	計	7,105	18.6	2,280	12.6	9,385	16.7	
意図的な拒否	国立	6	13.0	0	0.0	6	13.0	
	公立	1,400	5.4	1,189	6.6	2,589	5.9	
	私立	365	3.0	5	5.5	370	3.0	
	計	1,771	4.6	1,194	6.6	2,965	5.3	
上記「病気による欠席」から「意図的な拒否」までのいずれにも該当しない、本人に関わる問題	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3	
	公立	900	3.5	1,369	7.6	2,269	5.2	
	私立	493	4.0	0	0.0	493	4.0	
	計	1,395	3.7	1,369	7.6	2,764	4.9	
その他	国立	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	公立	296	1.1	643	3.6	939	2.1	
	私立	198	1.6	0	0.0	198	1.6	
	計	494	1.3	643	3.5	1,137	2.0	
不明	国立	2	4.3	0	0.0	2	4.3	
	公立	645	2.5	1,010	5.6	1,655	3.8	
	私立	442	3.6	0	0.0	442	3.6	
	計	1,089	2.9	1,010	5.6	2,099	3.7	

(注1) 複数回答可とする。

(注2) 構成比は、各区分における不登校生徒数に対する割合

(6-7) 不登校生徒への指導結果状況

①全日制・定時制

区分		全日制				定時制			
		人数		うち、単位制		人数		うち、単位制	
				人数	構成比(%)			人数	構成比(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	国立	7	15.2	1	25.0	0	0.0	0	0.0
	公立	8,135	31.4	1,323	28.4	4,795	26.6	3,260	23.9
	私立	4,742	38.9	313	38.3	25	27.5	14	25.0
	計	12,884	33.8	1,637	29.9	4,820	26.6	3,274	23.9
指導中の生徒	国立	39	84.8	3	75.0	0	0.0	0	0.0
	公立	17,798	68.6	3,338	71.6	13,241	73.4	10,405	76.1
	私立	7,444	61.1	505	61.7	66	72.5	42	75.0
	計	25,281	66.2	3,846	70.1	13,307	73.4	10,447	76.1
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化がみられるようになった生徒	国立	3	6.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	公立	2,637	10.2	728	15.6	1,888	10.5	1,492	10.9
	私立	1,304	10.7	117	14.3	8	8.8	4	7.1
	計	3,944	10.3	845	15.4	1,896	10.5	1,496	10.9

②合計

区分		計			
				うち、単位制	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	国立	7	15.2	1	25.0
	公立	12,930	29.4	4,583	25.0
	私立	4,767	38.8	327	37.4
	計	17,704	31.5	4,911	25.6
指導中の生徒	国立	39	84.8	3	75.0
	公立	31,039	70.6	13,743	75.0
	私立	7,510	61.2	547	62.6
	計	38,588	68.5	14,293	74.4
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化がみられるようになった生徒	国立	3	6.5	0	0.0
	公立	4,525	10.3	2,220	12.1
	私立	1,312	10.7	121	13.8
	計	5,840	10.4	2,341	12.2

(注)構成比は、各区分における不登校生徒数に対する割合

## (6-8) 「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置

## ①全日制

区分	全日制								
					うち、単位制				
	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	1校 7.7%	587校 19.3%	233校 22.3%	821校 20.0%	0校 0.0%	93校 22.5%	7校 22.6%	100校 22.4%
	全ての教師が当該生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	1校 7.7%	674校 22.2%	293校 28.1%	968校 23.6%	0校 0.0%	106校 25.6%	13校 41.9%	119校 26.6%
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	0校 0.0%	664校 21.9%	307校 29.4%	971校 23.7%	0校 0.0%	106校 25.6%	5校 16.1%	111校 24.8%
	養護教諭が専門的に指導にあたった	0校 0.0%	845校 27.8%	268校 25.7%	1,113校 27.2%	0校 0.0%	124校 30.0%	7校 22.6%	131校 29.3%
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	4校 30.8%	1,114校 36.7%	590校 56.5%	1,708校 41.7%	1校 50.0%	156校 37.7%	10校 32.3%	167校 37.4%
	友人関係を改善するための指導を行った	3校 23.1%	592校 19.5%	337校 32.3%	932校 22.8%	0校 0.0%	86校 20.8%	12校 38.7%	98校 21.9%
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	1校 7.7%	685校 22.5%	397校 38.0%	1,083校 26.4%	1校 50.0%	89校 21.5%	15校 48.4%	105校 23.5%
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	0校 0.0%	292校 9.6%	187校 17.9%	479校 11.7%	0校 0.0%	26校 6.3%	11校 35.5%	37校 8.3%
	様々な活動の場面において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	0校 0.0%	405校 13.3%	209校 20.0%	614校 15.0%	0校 0.0%	46校 11.1%	9校 29.0%	55校 12.3%
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	0校 0.0%	726校 23.9%	425校 40.7%	1,151校 28.1%	0校 0.0%	95校 22.9%	11校 35.5%	106校 23.7%
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	1校 7.7%	1,452校 47.8%	716校 68.6%	2,169校 53.0%	0校 0.0%	198校 47.8%	21校 67.7%	219校 49.0%
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	1校 7.7%	1,361校 44.8%	653校 62.5%	2,015校 49.2%	1校 50.0%	184校 44.4%	15校 48.4%	200校 44.7%
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	3校 23.1%	1,234校 40.6%	632校 60.5%	1,869校 45.6%	0校 0.0%	178校 43.0%	16校 51.6%	194校 43.4%
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	0校 0.0%	188校 6.2%	77校 7.4%	265校 6.5%	0校 0.0%	22校 5.3%	3校 9.7%	25校 5.6%
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	2校 15.4%	512校 16.9%	204校 19.5%	718校 17.5%	0校 0.0%	71校 17.1%	5校 16.1%	76校 17.0%
その他	0校 0.0%	106校 3.5%	63校 6.0%	169校 4.1%	0校 0.0%	24校 5.8%	0校 0.0%	24校 5.4%	
不登校生徒在籍学校数	13校 100.0%	3,038校 100.0%	1,044校 100.0%	4,095校 100.0%	2校 100.0%	414校 100.0%	31校 100.0%	447校 100.0%	

(注1)複数回答可とする

(注2)パーセンテージは各区分における不登校生徒在籍学校数に対する割合

## (6-8) 「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置

## ②定時制

区分	定時制								
					うち、単位制				
	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	0校 0.0%	181校 33.8%	0校 0.0%	181校 33.3%	0校 0.0%	117校 46.2%	0校 0.0%	117校 45.2%
	全ての教師が当該生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	0校 0.0%	243校 45.4%	1校 11.1%	244校 44.9%	0校 0.0%	135校 53.4%	1校 16.7%	136校 52.5%
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	0校 0.0%	133校 24.9%	0校 0.0%	133校 24.4%	0校 0.0%	111校 43.9%	0校 0.0%	111校 42.9%
	養護教諭が専門的に指導にあたった	0校 0.0%	149校 27.9%	1校 11.1%	150校 27.6%	0校 0.0%	93校 36.8%	0校 0.0%	93校 35.9%
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	0校 0.0%	256校 47.9%	1校 11.1%	257校 47.2%	0校 0.0%	170校 67.2%	0校 0.0%	170校 65.6%
	友人関係を改善するための指導を行った	0校 0.0%	129校 24.1%	3校 33.3%	132校 24.3%	0校 0.0%	79校 31.2%	1校 16.7%	80校 30.9%
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	0校 0.0%	195校 36.4%	3校 33.3%	198校 36.4%	0校 0.0%	121校 47.8%	2校 33.3%	123校 47.5%
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	0校 0.0%	104校 19.4%	1校 11.1%	105校 19.3%	0校 0.0%	64校 25.3%	0校 0.0%	64校 24.7%
	様々な活動の場面において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	0校 0.0%	112校 20.9%	5校 55.6%	117校 21.5%	0校 0.0%	67校 26.5%	4校 66.7%	71校 27.4%
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	0校 0.0%	49校 9.2%	0校 0.0%	49校 9.0%	0校 0.0%	32校 12.6%	0校 0.0%	32校 12.4%
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	0校 0.0%	353校 66.0%	3校 33.3%	356校 65.4%	0校 0.0%	220校 87.0%	2校 33.3%	222校 85.7%
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	0校 0.0%	224校 41.9%	1校 11.1%	225校 41.4%	0校 0.0%	139校 54.9%	0校 0.0%	139校 53.7%
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	0校 0.0%	235校 43.9%	3校 33.3%	238校 43.8%	0校 0.0%	145校 57.3%	1校 16.7%	146校 56.4%
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	0校 0.0%	52校 9.7%	0校 0.0%	52校 9.6%	0校 0.0%	41校 16.2%	0校 0.0%	41校 15.8%
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	0校 0.0%	61校 11.4%	1校 11.1%	62校 11.4%	0校 0.0%	40校 15.8%	0校 0.0%	40校 15.4%
その他	0校 0.0%	65校 12.1%	4校 44.4%	69校 12.7%	0校 0.0%	33校 13.0%	4校 66.7%	37校 14.3%	
不登校児童生徒在籍学校数	0校 0.0%	535校 100.0%	9校 100.0%	544校 100.0%	0校 0.0%	253校 100.0%	6校 100.0%	259校 100.0%	

(注1)複数回答可とする

(注2)パーセンテージは各区分における不登校児童生徒在籍学校数に対する割合

(6-8) 「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果があった学校の措置

③合計

区分	計								
	国立	公立	私立	計	うち、単位制				計
学校内での指導の改善工夫	不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った	1校 7.7%	768校 21.5%	233校 22.1%	1,002校 21.6%	0校 0.0%	210校 31.5%	7校 18.9%	217校 30.7%
	全ての教師が当該生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	1校 7.7%	917校 25.7%	294校 27.9%	1,212校 26.1%	0校 0.0%	241校 36.1%	14校 37.8%	255校 36.1%
	教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	0校 0.0%	797校 22.3%	307校 29.2%	1,104校 23.8%	0校 0.0%	217校 32.5%	5校 13.5%	222校 31.4%
	養護教諭が専門的に指導にあたった	0校 0.0%	994校 27.8%	269校 25.5%	1,263校 27.2%	0校 0.0%	217校 32.5%	7校 18.9%	224校 31.7%
	スクールカウンセラー等が専門的に指導にあたった	4校 30.8%	1,370校 38.3%	591校 56.1%	1,965校 42.4%	1校 50.0%	326校 48.9%	10校 27.0%	337校 47.7%
	友人関係を改善するための指導を行った	3校 23.1%	721校 20.2%	340校 32.3%	1,064校 22.9%	0校 0.0%	165校 24.7%	13校 35.1%	178校 25.2%
	教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した	1校 7.7%	880校 24.6%	400校 38.0%	1,281校 27.6%	1校 50.0%	210校 31.5%	17校 45.9%	228校 32.3%
	授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った	0校 0.0%	396校 11.1%	188校 17.9%	584校 12.6%	0校 0.0%	90校 13.5%	11校 29.7%	101校 14.3%
	様々な活動の場面において本人が意欲を持って活動できる場を用意した	0校 0.0%	517校 14.5%	214校 20.3%	731校 15.8%	0校 0.0%	113校 16.9%	13校 35.1%	126校 17.8%
	保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	0校 0.0%	775校 21.7%	425校 40.4%	1,200校 25.9%	0校 0.0%	127校 19.0%	11校 29.7%	138校 19.5%
家庭への働きかけ	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	1校 7.7%	1,805校 50.5%	719校 68.3%	2,525校 54.4%	0校 0.0%	418校 62.7%	23校 62.2%	441校 62.5%
	家庭訪問を行い、学業や生活面での相談に乗るなど様々な指導・援助を行った	1校 7.7%	1,585校 44.4%	654校 62.1%	2,240校 48.3%	1校 50.0%	323校 48.4%	15校 40.5%	339校 48.0%
	保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	3校 23.1%	1,469校 41.1%	635校 60.3%	2,107校 45.4%	0校 0.0%	323校 48.4%	17校 45.9%	340校 48.2%
他の機関との連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	0校 0.0%	240校 6.7%	77校 7.3%	317校 6.8%	0校 0.0%	63校 9.4%	3校 8.1%	66校 9.3%
	病院等の医療機関と連携して指導にあたった	2校 15.4%	573校 16.0%	205校 19.5%	780校 16.8%	0校 0.0%	111校 16.6%	5校 13.5%	116校 16.4%
その他	0校 0.0%	171校 4.8%	67校 6.4%	238校 5.1%	0校 0.0%	57校 8.5%	4校 10.8%	61校 8.6%	
不登校児童生徒在籍学校数	13校 100.0%	3,573校 100.0%	1,053校 100.0%	4,639校 100.0%	2校 100.0%	667校 100.0%	37校 100.0%	706校 100.0%	

(注1)複数回答可とする

(注2)パーセンテージは各区分における不登校児童生徒在籍学校数に対する割合

(6-9) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした生徒数、通学定期乗車券制度の適用を受けた生徒数

①全日制・定時制別

区分	全日制					定時制				
	学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数					学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数				
	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内 通学定期乗車券制度適用人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内 通学定期乗車券制度適用人数				
学校外	①教育支援センター（適応指導教室）	国立	1	0	0	0	0	0	0	
		公立	166	17	13	5	70	6	5	2
		私立	79	3	3	0	0	0	0	0
		計	246	20	16	5	70	6	5	2
	②教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	232	14	14	1	26	1	1	0
		私立	36	4	3	0	2	0	0	0
		計	268	18	17	1	28	1	1	0
	③児童相談所・福祉事務所	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	291	28	20	0	159	10	6	1
		私立	79	6	5	0	2	0	0	0
		計	370	34	25	0	161	10	6	1
	④保健所、精神保健福祉センター	国立	0	0	0	0	0	0	0	0
		公立	126	6	6	2	35	0	0	0
		私立	68	1	1	0	0	0	0	0
		計	194	7	7	2	35	0	0	0
	⑤病院、診療所	国立	11	0	0	0	0	0	0	0
		公立	3,764	140	64	2	798	14	8	3
		私立	1,695	106	43	0	7	0	0	0
		計	5,470	246	107	2	805	14	8	3
⑥民間団体、民間施設	国立	0	0	0	0	0	0	0	0	
	公立	171	15	7	0	59	2	2	0	
	私立	164	69	28	20	0	0	0	0	
	計	335	84	35	20	59	2	2	0	
⑦上記以外の機関等	国立	3	0	0	0	0	0	0	0	
	公立	165	15	6	0	98	4	2	1	
	私立	82	4	1	0	1	0	0	0	
	計	250	19	7	0	99	4	2	1	
(1) 上記①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた者の実人数（措置をとった学校実数）	国立	14	0	0	0	0	0	0	0	
	公立	4,631	210	95	10	1,172	36	20	7	
	私立	2,151	189	73	20	12	0	0	0	
	計	6,796	399	168	30	1,184	36	20	7	
(2) 不明	国立	0	—	—	—	0	—	—	—	
	公立	2,259	—	—	—	3,099	—	—	—	
	私立	2,139	—	—	—	8	—	—	—	
	計	4,398	—	—	—	3,107	—	—	—	
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	国立	13	—	—	—	0	—	—	
		公立	6,804	—	—	—	2,299	—	—	
		私立	2,244	—	—	—	5	—	—	
		計	9,061	—	—	—	2,304	—	—	
⑨スクールカウンセラー、相談員などによる専門的な相談を受けた人数	国立	21	—	—	—	0	—	—		
	公立	6,394	—	—	—	2,033	—	—		
	私立	3,795	—	—	—	23	—	—		
	計	10,210	—	—	—	2,056	—	—		
(3) 上記⑧、⑨による相談・指導等を受けた者の実人数	国立	26	—	—	—	0	—	—		
	公立	10,728	—	—	—	3,808	—	—		
	私立	5,275	—	—	—	28	—	—		
	計	16,029	—	—	—	3,836	—	—		
(4) 上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数	国立	3	—	—	—	0	—	—		
	公立	11,082	—	—	—	10,028	—	—		
	私立	3,909	—	—	—	57	—	—		
	計	14,994	—	—	—	10,085	—	—		

(注)1 ①～⑨については複数回答であり、(1)、(2)、(3)、(4)は実数。

(注)2 「不明」とは、学校外の機関等で相談・指導を受けているかどうか把握していない不登校生徒。

②合計

区分		計						
		学校内外の機関等での相談・指導等を受けた人数(A)						
		不登校児童生徒数における(A)の割合(%)	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった人数(B)	(B)/(A)	内「指導要録上出席扱い」の措置をとった学校数	内 通学定期乗車券制度適用人数		
学校外	①教育支援センター（適応指導教室）	国立	1	2.2%	0	0.0%	0	0
		公立	236	0.5%	23	9.7%	18	7
		私立	79	0.6%	3	3.8%	3	0
		計	316	0.6%	26	8.2%	21	7
	②教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	258	0.6%	15	5.8%	15	1
		私立	38	0.3%	4	10.5%	3	0
		計	296	0.5%	19	6.4%	18	1
	③児童相談所・福祉事務所	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	450	1.0%	38	8.4%	26	1
		私立	81	0.7%	6	7.4%	5	0
		計	531	0.9%	44	8.3%	31	1
	④保健所，精神保健福祉センター	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	161	0.4%	6	3.7%	6	2
		私立	68	0.6%	1	1.5%	1	0
		計	229	0.4%	7	3.1%	7	2
	⑤病院，診療所	国立	11	23.9%	0	0.0%	0	0
		公立	4,562	10.4%	154	3.4%	72	5
		私立	1,702	13.9%	106	6.2%	43	0
		計	6,275	11.1%	260	4.1%	115	5
	⑥民間団体，民間施設	国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0
		公立	230	0.5%	17	7.4%	9	0
		私立	164	1.3%	69	42.1%	28	20
		計	394	0.7%	86	21.8%	37	20
	⑦上記以外の機関等	国立	3	6.5%	0	0.0%	0	0
		公立	263	0.6%	19	7.2%	8	1
		私立	83	0.7%	4	4.8%	1	0
		計	349	0.6%	23	6.6%	9	1
(1) 上記①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた者の実人数（措置をとった学校実数）	国立	14	30.4%	0	0.0%	0	0	
	公立	5,803	13.2%	246	4.2%	115	17	
	私立	2,163	17.6%	189	8.7%	73	20	
	計	7,980	14.2%	435	5.5%	188	37	
(2) 不明	国立	0	0.0%	—	—	—	—	
	公立	5,358	12.2%	—	—	—	—	
	私立	2,147	17.5%	—	—	—	—	
	計	7,505	13.3%	—	—	—	—	
学校内	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	国立	13	28.3%	—	—	—	—
		公立	9,103	20.7%	—	—	—	—
		私立	2,249	18.3%	—	—	—	—
		計	11,365	20.2%	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員などによる専門的な相談を受けた人数	国立	21	45.7%	—	—	—	—
		公立	8,427	19.2%	—	—	—	—
		私立	3,818	31.1%	—	—	—	—
		計	12,266	21.8%	—	—	—	—
	(3) 上記⑧、⑨による相談・指導等を受けた者の実人数	国立	26	56.5%	—	—	—	—
		公立	14,536	33.1%	—	—	—	—
		私立	5,303	43.2%	—	—	—	—
		計	19,865	35.3%	—	—	—	—
(4) 上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数	国立	3	6.5%	—	—	—	—	
	公立	21,110	48.0%	—	—	—	—	
	私立	3,966	32.3%	—	—	—	—	
	計	25,079	44.6%	—	—	—	—	

(注)1 ①～⑨については複数回答であり、(1)、(2)、(3)、(4)は実数。

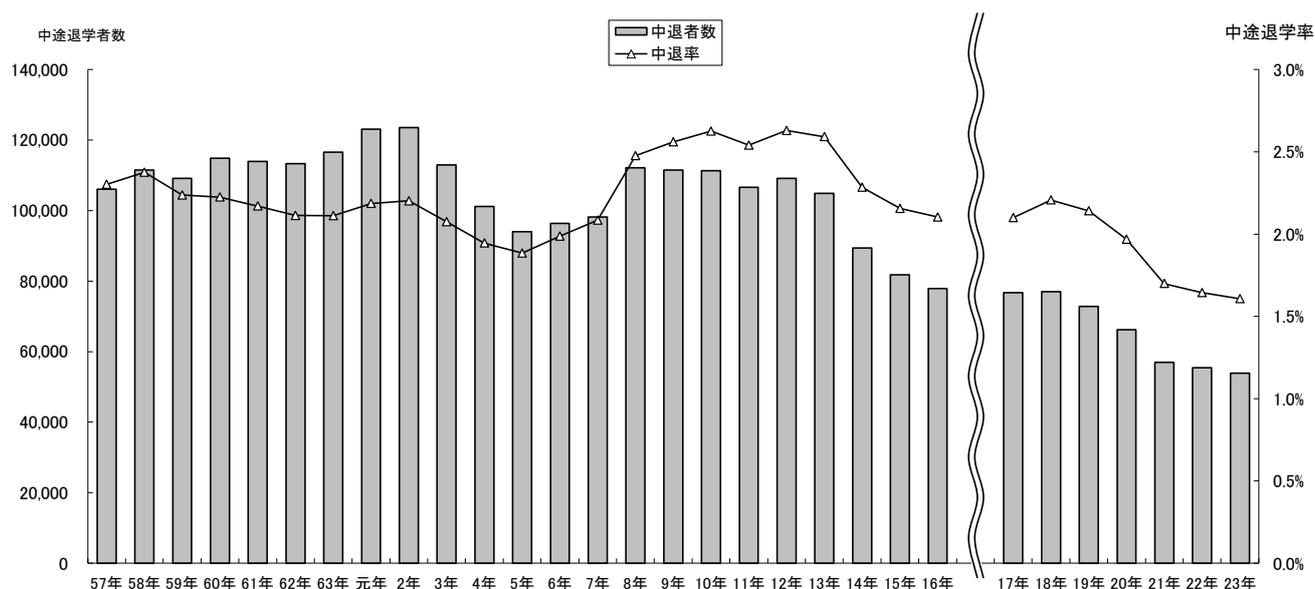
(注)2 「不明」とは、学校外の機関等で相談・指導を受けているかどうか把握していない不登校生徒。

(6-10) 都道府県別不登校生徒数 (国公立高等学校)、1,000人当たりの不登校生徒数

都道府県		不登校生徒数	1,000人当たりの 不登校生徒数
1	北海道	1,063	7.6
2	青森県	290	7.1
3	岩手県	584	15.3
4	宮城県	1,341	21.3
5	秋田県	382	13.1
6	山形県	561	16.6
7	福島県	471	8.0
8	茨城県	706	8.7
9	栃木県	1,052	18.9
10	群馬県	902	16.7
11	埼玉県	2,426	13.8
12	千葉県	3,332	22.4
13	東京都	5,019	15.9
14	神奈川県	4,261	21.3
15	新潟県	1,092	16.5
16	富山県	461	16.2
17	石川県	512	15.9
18	福井県	368	15.5
19	山梨県	280	10.2
20	長野県	646	10.7
21	岐阜県	773	13.6
22	静岡県	1,417	13.9
23	愛知県	2,208	11.4
24	三重県	846	16.7
25	滋賀県	1,013	26.2
26	京都府	1,089	15.3
27	大阪府	7,322	32.2
28	兵庫県	1,513	10.6
29	奈良県	487	12.7
30	和歌山県	530	18.1
31	鳥取県	288	17.5
32	島根県	431	21.5
33	岡山県	1,316	24.3
34	広島県	1,384	18.4
35	山口県	289	8.0
36	徳島県	300	14.5
37	香川県	370	14.4
38	愛媛県	474	12.2
39	高知県	433	20.8
40	福岡県	2,490	18.8
41	佐賀県	497	18.9
42	長崎県	745	17.3
43	熊本県	861	16.8
44	大分県	603	18.1
45	宮崎県	425	12.4
46	鹿児島県	1,052	20.9
47	沖縄県	1,387	28.5
合	計	56,292	16.8
平成22年度		55,707	16.6

## 7.高等学校中途退学等

(7-1) 中途退学者数及び中途退学率の推移



(注1) 調査対象は、平成16年度までは公私立高等学校。平成17年度からは国立高等学校も調査対象。

(注2) 中途退学率は、在籍者に占める中途退学者数の割合

	昭和57	58	59	60	61	62	63	平成元	2	3	4	5	6
中途退学者数(人)	106,041	111,531	109,160	114,834	113,938	113,357	116,617	123,069	123,529	112,933	101,194	94,065	96,401
公立	65,314	67,932	67,009	72,086	73,176	73,127	75,791	81,332	82,846	76,684	68,822	63,428	64,229
私立	40,727	43,599	42,151	42,748	40,762	40,230	40,826	41,737	40,683	36,249	32,372	30,637	32,172
中途退学率(%)	2.3	2.4	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	1.9	1.9	2.0
公立	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.1	2.0	1.9	1.8	1.9
私立	3.2	3.3	3.1	2.9	2.8	2.7	2.6	2.6	2.5	2.3	2.1	2.1	2.2

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
中途退学者数(人)	98,179	112,150	111,491	111,372	106,578	109,146	104,894	89,409	81,799	77,897	76,693	77,027	72,854	66,243	56,947	55,415	53,869
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53	44	45	52	51	43	56
公立	64,431	73,736	73,654	73,474	70,554	73,253	70,528	60,633	55,668	53,261	53,117	53,251	50,529	45,742	39,412	38,372	37,483
私立	33,748	38,414	37,837	37,898	36,024	35,893	34,366	28,776	26,131	24,636	23,523	23,732	22,280	20,449	17,484	17,000	16,330
中途退学率(%)	2.1	2.5	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.3	2.2	2.1	2.1	2.2	2.1	2.0	1.7	1.6	1.6
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.6
公立	2.0	2.3	2.4	2.5	2.4	2.5	2.5	2.2	2.1	2.0	2.1	2.2	2.1	1.9	1.7	1.6	1.6
私立	2.4	2.8	2.9	3.0	2.9	2.9	2.9	2.5	2.4	2.3	2.2	2.3	2.2	2.0	1.8	1.7	1.6

## (7-2) 事由別中途退学者数

事由	国立		公立		私立		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	3	5.4	2,982	8.0	913	5.6	3,898	7.2
学校生活・学業不適応	21	37.5	14,784	39.4	6,135	37.6	20,940	38.9
もともと高校生活に熱意がない	3	5.4	6,261	16.7	2,224	13.6	8,488	15.8
授業に興味がわかない	0	0.0	2,655	7.1	620	3.8	3,275	6.1
人間関係がうまく保てない	8	14.3	2,335	6.2	1,363	8.3	3,706	6.9
学校の雰囲気が合わない	7	12.5	1,822	4.9	1,017	6.2	2,846	5.3
その他	3	5.4	1,711	4.6	911	5.6	2,625	4.9
進路変更	30	53.6	13,115	35.0	5,180	31.7	18,325	34.0
別の高校への入学を希望	18	32.1	3,297	8.8	3,003	18.4	6,318	11.7
専修・各種学校への入学を希望	2	3.6	610	1.6	253	1.5	865	1.6
就職を希望	0	0.0	6,471	17.3	933	5.7	7,404	13.7
高卒程度認定試験を受験希望	8	14.3	1,213	3.2	329	2.0	1,550	2.9
その他	2	3.6	1,524	4.1	662	4.1	2,188	4.1
病気・けが・死亡	1	1.8	1,292	3.4	776	4.8	2,069	3.8
経済的理由	0	0.0	441	1.2	504	3.1	945	1.8
家庭の事情	0	0.0	1,725	4.6	882	5.4	2,607	4.8
問題行動等	1	1.8	1,700	4.5	1,471	9.0	3,172	5.9
その他の理由	0	0.0	1,444	3.9	469	2.9	1,913	3.6
中途退学者数	56	100.0	37,483	100.0	16,330	100.0	53,869	100.0

(注1) 中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2) 構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

## (7-3) 経済的理由の具体的な状況

事由	国立		公立		私立		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
①授業料減免を受けていた者	0	0.0	9	2.0	121	24.0	130	13.8
②奨学金の貸与を受けていた者	0	0.0	23	5.2	75	14.9	98	10.4
③授業料滞納があった者	0	0.0	35	7.9	300	59.5	335	35.4
④左記のいずれにも該当しない者	0	0.0	378	85.7	110	21.8	488	51.6
経済的理由による中途退学者数	0	0.0	441	100.0	504	100.0	945	100.0

(注1) ①～③については複数回答を可とする。

(注2) 構成比は、経済的理由による中途退学者数に対する割合。

<参考1> 平成23年度までの事由別中途退学者数の構成比の推移

(単位:%)

	学業不振	学校生活・学業不適応	進路変更	病気・けが・死亡	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他
57年度	19.1	19.2	17.8	6.2	5.4	9.1	12.4	10.8
58年度	14.8	23.4	21.8	5.7	5.2	11.4	10.6	7.1
59年度	13.8	26.1	24.0	5.6	5.1	10.1	9.1	6.2
60年度	14.0	26.6	26.5	5.3	4.6	9.8	7.8	5.4
61年度	13.6	26.8	28.3	5.2	4.1	9.9	7.2	4.9
62年度	12.4	26.8	30.7	5.2	3.6	9.2	7.0	5.1
63年度	12.2	26.9	32.6	5.1	3.1	8.3	7.0	4.7
元年度	12.4	26.9	35.1	4.5	2.6	7.4	6.8	4.5
2年度	11.3	26.6	38.9	4.2	1.9	6.5	5.9	4.6
3年度	10.3	27.1	40.9	4.1	2.0	5.8	5.5	4.2
4年度	9.9	26.5	43.3	4.0	2.1	5.5	4.7	3.9
5年度	9.4	26.1	43.8	4.0	2.3	5.5	4.5	4.3
6年度	8.8	26.9	43.3	3.9	2.5	5.6	4.8	4.2
7年度	7.9	28.6	43.3	3.9	2.2	5.4	4.7	3.9
8年度	7.0	31.4	42.7	3.7	2.4	4.7	4.8	3.4
9年度	7.1	33.4	40.8	3.7	2.5	4.5	4.6	3.4
10年度	6.7	35.8	38.5	3.5	3.0	4.3	4.8	3.4
11年度	6.7	37.1	36.8	3.5	3.2	4.4	4.9	3.4
12年度	6.6	37.4	36.5	3.4	3.2	4.4	4.8	3.6
13年度	6.4	38.1	36.3	3.5	3.3	4.4	4.5	3.4
14年度	6.2	38.5	34.9	3.8	3.7	4.5	4.4	3.8
15年度	6.5	37.5	35.3	4.0	3.8	4.5	4.8	3.5
16年度	6.5	38.4	34.3	3.9	3.7	4.5	4.8	3.9
17年度	6.9	38.6	34.2	4.2	3.6	4.3	4.6	3.6
18年度	7.3	38.9	33.4	4.2	3.4	4.2	4.8	3.7
19年度	7.3	38.8	33.2	4.2	3.6	4.4	4.9	3.6
20年度	7.3	39.1	32.9	4.1	3.3	4.5	5.1	3.7
21年度	7.5	39.3	32.8	4.0	2.9	4.5	5.5	3.4
22年度	7.0	39.0	34.0	4.0	1.9	4.5	6.0	3.6
23年度	7.2	38.9	34.0	3.8	1.8	4.8	5.9	3.6

(注)調査対象は、平成16年度までは公・私立高等学校、平成17年度からは国立高等学校も調査。

(7-4) 課程・学科・学年別中途退学者数

①【国立】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	19	0.7	2	0.8	0	0.0	21	0.7	0	0.0	21	0.7
2年生	17	0.6	2	0.8	0	0.0	19	0.6	0	0.0	19	0.6
3年生	14	0.5	0	0.0	0	0.0	14	0.5	0	0.0	14	0.5
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0.0	0	0.0
単位制	0	0.0	0	0.0	2	0.2	2	0.2	0	0.0	2	0.2
計	50	0.6	4	0.6	2	0.2	56	0.6	0	0.0	56	0.6

②【公立】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	6,175	1.4	5,013	2.5	7	1.9	11,195	1.7	3,444	26.2	14,639	2.2
2年生	4,409	1.0	2,949	1.5	8	1.8	7,366	1.1	1,233	11.5	8,599	1.3
3年生	1,405	0.3	789	0.4	1	0.2	2,195	0.4	593	6.4	2,788	0.4
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	156	2.4	156	2.4
単位制	1,186	0.9	177	0.9	1,969	1.3	3,332	1.1	7,969	10.9	11,301	3.0
計	13,175	0.9	8,928	1.5	1,985	1.3	24,088	1.1	13,395	11.9	37,483	1.6

③【私立】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	6,763	2.3	1,766	4.1	106	7.2	8,635	2.6	25	7.4	8,660	2.6
2年生	4,233	1.5	1,201	2.9	66	4.7	5,500	1.7	7	1.9	5,507	1.7
3年生	1,203	0.4	288	0.8	17	1.4	1,508	0.5	7	2.2	1,515	0.5
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.5	2	1.5
単位制	266	3.3	13	2.6	297	4.9	576	3.9	70	3.6	646	3.9
計	12,465	1.4	3,268	2.6	486	4.8	16,219	1.6	111	3.5	16,330	1.6

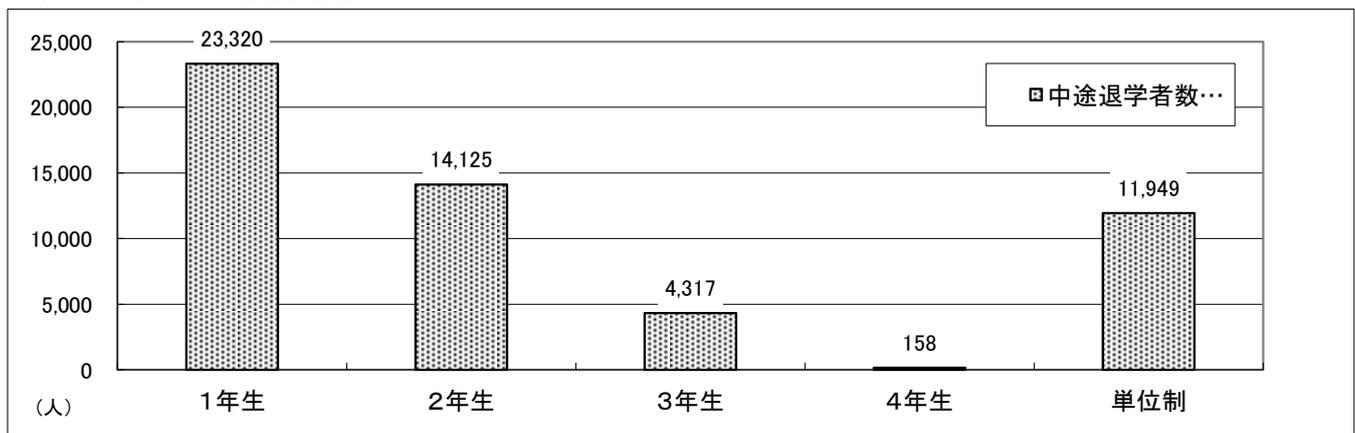
④【合計】

(人)

	全日制								定時制		計	
	普通科		専門学科		総合学科		計		中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)
	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)	中途退学者数 (人)	中途退学者率 (%)				
1年生	12,957	1.8	6,781	2.8	113	6.1	19,851	2.0	3,469	25.7	23,320	2.3
2年生	8,659	1.1	4,152	1.7	74	4.0	12,885	1.3	1,240	11.2	14,125	1.4
3年生	2,622	0.4	1,077	0.5	18	1.1	3,717	0.4	600	6.3	4,317	0.5
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	158	2.3	158	2.3
単位制	1,452	1.0	190	1.0	2,268	1.5	3,910	1.2	8,039	10.7	11,949	3.1
計	25,690	1.1	12,200	1.7	2,473	1.5	40,363	1.2	13,506	11.6	53,869	1.6

(注) 中途退学者率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合。

<参考2> 学年別中途退学者数のグラフ



＜参考3＞ 平成23年度までの課程・学科別中途退学者数の推移

年 度	全日制普通科		全日制専門学科		全日制総合学科		定 時 制	
	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)
平成2	60,887	1.5	39,564	2.8	—	—	23,078	15.8
3	56,071	1.4	37,046	2.7	—	—	19,816	14.6
4	50,089	1.3	33,883	2.6	—	—	17,222	14.0
5	46,859	1.3	31,311	2.5	—	—	15,895	13.9
6	48,503	1.4	32,445	2.7	21	1.9	15,432	14.0
7	50,218	1.5	33,191	2.8	101	2.0	14,669	14.0
8	58,460	1.8	37,583	3.3	309	2.3	15,798	15.2
9	59,674	1.9	36,341	3.3	679	2.6	14,797	14.9
10	60,059	2.0	35,309	3.4	1,304	3.1	14,700	14.7
11	56,752	1.9	32,747	3.2	1,775	3.1	15,304	14.8
12	57,866	1.9	32,102	3.2	2,117	3.0	17,061	15.8
13	55,970	1.9	29,493	3.0	2,461	3.1	16,970	15.3
14	47,129	1.7	23,940	2.6	2,312	2.6	16,028	14.3
15	43,420	1.6	21,122	2.4	2,356	2.3	14,901	13.6
16	40,633	1.6	19,740	2.3	2,634	2.3	14,890	13.6
17	39,626	1.6	19,032	2.3	2,772	2.1	15,263	13.9
18	39,481	1.6	19,094	2.4	3,102	2.3	15,350	14.1
19	37,271	1.6	17,773	2.3	3,108	2.2	14,702	13.6
20	33,034	1.4	16,080	2.2	3,112	2.1	14,017	12.9
21	27,903	1.2	13,758	1.9	2,562	1.7	12,724	11.5
22	26,984	1.1	12,707	1.7	2,601	1.6	13,123	11.3
23	25,690	1.1	12,200	1.7	2,473	1.5	13,506	11.6

(注1)調査対象は、平成16年度までは公私立高等学校、平成17年度からは国立高等学校も調査

(注2)中途退学率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合

＜参考4＞ 平成23年度までの学年別中途退学者数の推移

年 度	1 年 生		2 年 生		3 年 生		4 年 生		単 位 制	
	中途退学者数(人)	中途退学率(%)								
平成2	65,472	3.5	43,430	2.3	13,790	0.8	837	2.9	—	—
3	59,051	3.3	39,953	2.2	13,163	0.7	766	2.7	—	—
4	54,219	3.2	34,750	2.0	11,529	0.7	696	2.6	—	—
5	51,258	3.1	31,796	1.9	10,330	0.6	681	2.8	—	—
6	52,327	3.2	33,029	2.1	10,319	0.6	726	3.3	—	—
7	52,863	3.4	34,151	2.2	10,508	0.7	657	3.4	—	—
8	60,117	4.0	39,147	2.6	12,084	0.8	802	4.3	—	—
9	61,073	4.2	37,565	2.6	12,120	0.8	733	4.2	—	—
10	62,191	4.3	37,184	2.7	11,257	0.8	740	4.4	—	—
11	59,345	4.1	35,512	2.6	10,888	0.8	707	4.3	—	—
12	58,473	4.3	34,398	2.6	10,115	0.8	523	3.9	5,637	4.7
13	55,530	4.2	32,845	2.5	9,896	0.8	626	4.6	5,997	4.6
14	47,442	3.8	27,277	2.2	7,915	0.6	499	3.6	6,276	4.4
15	42,386	3.5	25,089	2.1	7,747	0.6	497	3.7	6,080	4.0
16	40,753	3.5	22,753	2.0	7,165	0.6	450	3.5	6,776	3.5
17	38,304	3.4	22,914	2.0	7,318	0.6	500	4.1	7,657	3.6
18	37,986	3.5	22,220	2.1	7,166	0.7	485	4.4	9,170	3.9
19	35,724	3.3	20,645	2.0	6,561	0.6	425	4.2	9,499	3.9
20	32,241	3.0	18,125	1.8	5,869	0.6	362	3.9	9,646	3.6
21	27,255	2.6	15,586	1.5	5,126	0.5	361	4.0	8,620	3.1
22	26,323	2.5	14,825	1.5	4,958	0.5	332	4.1	8,977	3.1
23	23,320	2.3	14,125	1.4	4,317	0.5	158	2.3	11,949	3.1

(注1)調査対象は、平成16年度までは公私立高等学校、平成17年度からは国立高等学校も調査

(注2)中途退学率は、在籍者数に占める中途退学者数の割合

## (7-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数(国公立高等学校)

	全日制 普通科	全日制 専門学科	全日制 総合学科	定時制	合計
	退学者数(人)	退学者数(人)	退学者数(人)	退学者数(人)	退学者数(人)
1年	119	50	3	9	181
2年	88	29	0	13	130
3年	27	6	2	5	40
4年	-	-	-	13	13
単位制	16	1	13	7	37
合計	250	86	18	47	401

(注)懲戒による退学者とは、平成23年度中に懲戒処分により退学した者をいう。

## (7-6) 課程・学科・学年別原級留置者数(国公立高等学校)

	全日制 普通科		全日制 専門学科		全日制 総合学科		定時制		合計	
	原級留置者 (人)	割合 (%)								
	1年	3,863	0.5	1,680	0.7	38	2.1	1,009	7.5	6,590
2年	2,872	0.4	1,147	0.5	19	1.0	496	4.5	4,534	0.5
3年	560	0.1	191	0.1	22	1.4	286	3.0	1,059	0.1
4年	-	-	-	-	-	-	139	2.1	139	2.1
単位制	221	0.2	32	0.2	249	0.2	2,041	2.7	2,543	0.7
合計	7,516	0.3	3,050	0.4	328	0.2	3,971	3.4	14,865	0.4

(注)原級留置者とは、平成24年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう。

## (7-7) 課程・学科・学年別再入学者数(国公立高等学校)

	全日制 普通科	全日制 専門学科	全日制 総合学科	定時制	通信制	合計
1年	72	30	2	125	48	277
2年	40	14	0	62	95	211
3年	15	4	1	46	87	153
4年	-	-	-	26	8	34
単位制	1	2	9	122	209	343
合計	128	50	12	381	447	1,018

(注)再入学者とは、平成23年度以前に高等学校を退学した者で、退学したとき同一の学校の同一の課程・学科に平成23年度中に入学した者をいう。

## (7-8) 編入学者数(国公立高等学校)

	全日制 普通科	全日制 専門学科	全日制 総合学科	定時制	通信制	合計
1年	158	31	2	117	294	602
2年	90	19	4	165	629	907
3年	26	3	0	68	473	570
4年	-	-	-	45	99	144
単位制	71	5	6	772	2,484	3,338
合計	345	58	12	1,167	3,979	5,561

(注)編入学者とは、平成23年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成23年度中に入学した者の中から、「(7-7)課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。

## (7-9) 都道府県別中途退学者数及び中途退学率(国公私立高等学校)

都道府県		4月1日現在 在籍者数(人)	中途退学者数(人)	中途退学率(%)
1	北海道	140,684	2,249	1.6
2	青森県	40,621	583	1.4
3	岩手県	38,201	468	1.2
4	宮城県	63,070	1,267	2.0
5	秋田県	29,263	333	1.1
6	山形県	33,723	490	1.5
7	福島県	59,515	603	1.0
8	茨城県	80,875	1,188	1.5
9	栃木県	55,753	1,029	1.8
10	群馬県	54,109	875	1.6
11	埼玉県	175,581	2,863	1.6
12	千葉県	149,018	2,103	1.4
13	東京都	315,980	5,088	1.6
14	神奈川県	199,467	3,134	1.6
15	新潟県	66,094	810	1.2
16	富山県	28,453	375	1.3
17	石川県	32,169	568	1.8
18	福井県	23,695	343	1.4
19	山梨県	27,447	371	1.4
20	長野県	60,194	712	1.2
21	岐阜県	57,000	727	1.3
22	静岡県	101,507	1,579	1.6
23	愛知県	193,091	2,966	1.5
24	三重県	50,658	864	1.7
25	滋賀県	38,615	546	1.4
26	京都府	70,947	1,084	1.5
27	大阪府	227,543	4,967	2.2
28	兵庫県	143,050	2,450	1.7
29	奈良県	38,377	599	1.6
30	和歌山県	29,281	567	1.9
31	鳥取県	16,463	270	1.6
32	島根県	20,020	264	1.3
33	岡山県	54,262	904	1.7
34	広島県	75,331	1,376	1.8
35	山口県	36,315	400	1.1
36	徳島県	20,731	271	1.3
37	香川県	25,720	331	1.3
38	愛媛県	38,976	584	1.5
39	高知県	20,874	450	2.2
40	福岡県	132,695	2,280	1.7
41	佐賀県	26,346	481	1.8
42	長崎県	43,114	723	1.7
43	熊本県	51,219	961	1.9
44	大分県	33,365	540	1.6
45	宮崎県	34,145	553	1.6
46	鹿児島県	50,433	718	1.4
47	沖縄県	48,726	962	2.0
合計		3,352,716	53,869	1.6
平成22年度		3,369,988	55,415	1.6

## 8.自殺(学校から報告のあったもの)

### (8-1) 児童生徒の自殺の状況

(単位:人)

区分	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
総数	277	290	288	321	335	380	233	228	199	237	189	215	268	170	175	155	141	121	159	131	166	139	143	133	192
小学生	-	-	-	10	9	11	10	8	8	6	12	11	14	5	10	1	5	5	3	4	10	3	9	6	4
中学生	69	79	72	89	91	104	59	74	62	83	66	79	110	54	62	53	35	43	68	40	69	59	41	41	69
高校生	208	211	216	222	235	265	164	146	129	148	111	125	144	111	103	101	101	73	88	87	87	77	93	86	119

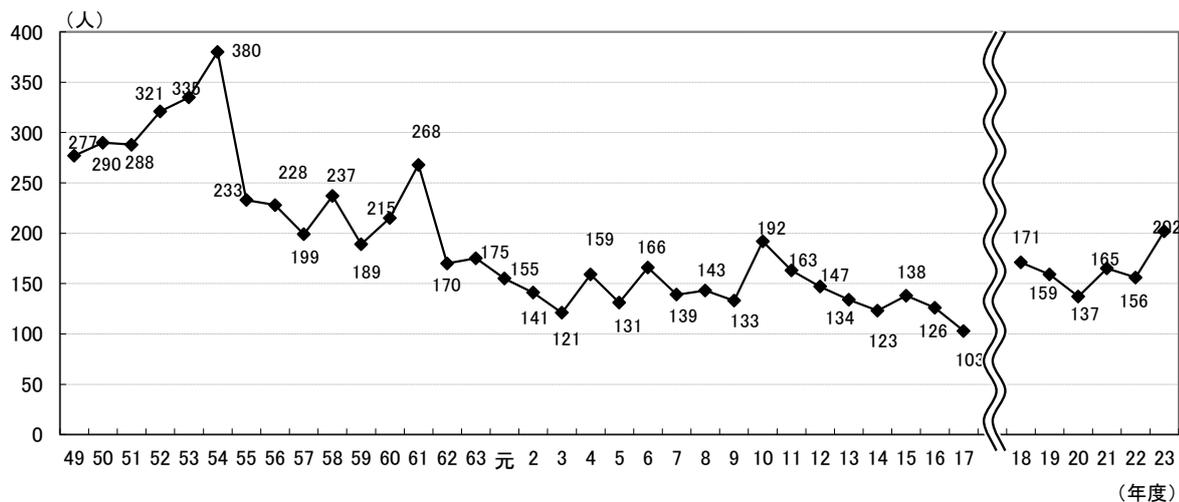
区分	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
総数	163	147	134	123	138	126	103	171	159	137	165	156	202
小学生	2	4	4	3	5	4	3	2	3	1	0	1	4
中学生	49	49	37	36	35	31	25	41	34	36	44	43	41
高校生	112	94	93	84	98	91	75	128	122	100	121	112	157

(注1) 昭和51年までは公立中・高等学校を調査。昭和52年からは公立小学校、平成18年度からは国私立学校も調査。

(注2) 昭和49年から62年までは年間の数、昭和63年以降は年度間の数である。

(注3) 平成23年度総数の内訳は、国立1人、公立159人、私立42人である。

(注4) 学校が把握し、計上したもの。



(8-2) 自殺した児童生徒の学年別、男女別内訳(国公立) (人)

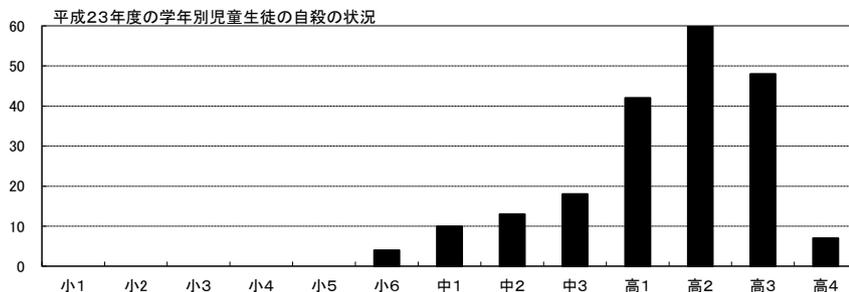
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校	0	0	0	0	0	4	4
(男子)	0	0	0	0	0	2	2
(女子)	0	0	0	0	0	2	2

	1年	2年	3年	計
中学校	10	13	18	41
(男子)	7	9	13	29
(女子)	3	4	5	12

	1年	2年	3年	4年	計
高等学校	42	60	48	7	157
(男子)	31	44	31	5	111
(女子)	11	16	17	2	46



(8-3) 自殺した児童生徒が置かれていた状況(国公立)

	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
家庭不和	0	0.0%	3	7.3%	12	7.6%	15	7.4%
父母等のしっ責	1	25.0%	5	12.2%	18	11.5%	24	11.9%
学業不振	0	0.0%	3	7.3%	11	7.0%	14	6.9%
進路問題	0	0.0%	3	7.3%	17	10.8%	20	9.9%
教職員との関係での悩み	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
友人関係での悩み(いじめを除く)	0	0.0%	1	2.4%	7	4.5%	8	4.0%
いじめの問題	0	0.0%	4	9.8%	0	0.0%	4	2.0%
病弱等による悲観	0	0.0%	4	9.8%	2	1.3%	6	3.0%
厭世	0	0.0%	0	0.0%	17	10.8%	17	8.4%
異性問題	0	0.0%	0	0.0%	11	7.0%	11	5.4%
精神障害	0	0.0%	1	2.4%	16	10.2%	17	8.4%
不明	3	75.0%	29	70.7%	84	53.5%	116	57.4%
その他	0	0.0%	3	7.3%	16	10.2%	19	9.4%

(注1) 調査対象:国公立小・中・高等学校

(注2) 複数回答可とする。

(注3) 構成比は、各区分における自殺した児童生徒数に対する割合

(注4) 当該項目は、自殺した児童生徒が置かれていた状況について、自殺の理由に関係なく、学校が事実として把握しているもの以外でも、保護者や他の児童生徒等の情報があれば、該当する項目を全て選択するものとして調査。

(注5) それぞれの項目については、以下の具体例が参考。

- ① 家庭不和 : 父母や兄弟等との関係がうまくいわずに悩んでいた。等
- ② 父母等のしっ責 : 父母等から叱られ落ち込んでいた。等
- ③ 学業不振 : 成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。/ 授業についていけず悩んでいた。等
- ④ 進路問題 : 卒業後の進路について悩んでいた。/ 受験や就職試験に失敗した。/ 面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。等
- ⑤ 教職員との関係での悩み : 学級担任との関係がうまくいわずに悩んでいた。/ 教職員から厳しく叱責を受けていた。等
- ⑥ 友人関係での悩み(いじめを除く): 友人と喧嘩をし、その後、関係がうまくいわずに悩んでいた。/ クラスになじむことができずに悩んでいた。等
- ⑦ いじめの問題 : いじめられ、辛い思いをしていた。/ 保護者から自殺した児童生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/ 自殺した児童生徒に対するいじめがあったと他の児童生徒が証言していた。等
- ⑧ 病弱等による悲観 : 病気や病弱であることについて悩んでいた。等
- ⑨ 厭世 : 世の中を嫌なもの、価値のないものと思っ悩んでいた。等
- ⑩ 異性問題 : 異性問題について悩んでいた。等
- ⑪ 精神障害 : 精神障害で専門家による治療を受けていた。等
- ⑫ 不明 : 周囲から見ても普段の生活の様子と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。等

## 9.教育相談

### (9-1) 都道府県・指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関(カ所)	教育相談員			
		常勤(人)	非常勤(人)	計(人)	
教育センター・教育研究所	22年度	59	391 (6.6)	612 (10.4)	1,003 (17.0)
	23年度	61	404 (6.6)	754 (12.4)	1,158 (19.0)
教育相談所・相談室	22年度	121	124 (1.0)	463 (3.8)	587 (4.9)
	23年度	118	136 (1.2)	483 (4.1)	619 (5.2)
計	22年度	180	515 (2.9)	1,075 (6.0)	1,590 (8.8)
	23年度	179	540 (3.0)	1,237 (6.9)	1,777 (9.9)

(注1) ( )内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

### (9-2) 都道府県・指定都市における相談形態別教育相談件数

(単位:件)

区分	来所	電話	訪問	巡回	計
教育センター・教育研究所	21,676	96,648	2,747	466	121,537
教育相談所・相談室	24,288	35,868	3,838	52,508	116,502
計	45,964	132,516	6,585	52,974	238,039

(注1) 訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2) 同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3) 各件数には、小・中・高等学校に通う児童生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含んでいる。

(9-3) 都道府県・指定都市における小学生、中学生及び高校生に関する教育相談件数

区 分		小学生	中学生	高校生	合計	
来所相談	教育相談総件数	14,347	21,351	6,392	42,090	
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	247	349	204	800
		総教育相談件数に占める割合(%)	1.7	1.6	3.2	1.9
		不登校に関する教育相談件数(件)	4,230	15,038	2,893	22,161
		総教育相談件数に占める割合(%)	29.5	70.4	45.3	52.7
電話相談	教育相談総件数	29,943	35,693	29,443	95,079	
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	3,397	3,374	1,549	8,320
		総教育相談件数に占める割合(%)	11.3	9.5	5.3	8.8
		不登校に関する教育相談件数(件)	4,372	9,453	4,425	18,250
		総教育相談件数に占める割合(%)	14.6	26.5	15.0	19.2
訪問相談	教育相談総件数	2,046	2,507	561	5,114	
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	36	37	3	76
		総教育相談件数に占める割合(%)	1.8	1.5	0.5	1.5
		不登校に関する教育相談件数(件)	747	1,882	140	2,769
		総教育相談件数に占める割合(%)	36.5	75.1	25.0	54.1
巡回相談	教育相談総件数	31,871	20,795	208	52,874	
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	254	313	9	576
		総教育相談件数に占める割合(%)	0.8	1.5	4.3	1.1
		不登校に関する教育相談件数(件)	1,459	5,502	60	7,021
		総教育相談件数に占める割合(%)	4.6	26.5	28.8	13.3
計	教育相談総件数	78,207	80,346	36,604	195,157	
	内数	いじめに関する教育相談件数(件)	3,934	4,073	1,765	9,772
		総教育相談件数に占める割合(%)	5.0	5.1	4.8	5.0
		不登校に関する教育相談件数(件)	10,808	31,875	7,518	50,201
		総教育相談件数に占める割合(%)	13.8	39.7	20.5	25.7

#### (9-4) 市町村における教育相談機関及び教育相談員数

##### ①教育相談機関数

機関数 (カ所)	1,562
----------	-------

##### ②機関相談員数

区 分	常勤	非常勤	計
人数 (人)	1,359	3,877	5,236
構成比 (%)	26.0	74.0	100.0
1機関あたり相談員数 (人)	0.9	2.5	3.4

#### (9-5) 市町村における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
件数 (件)	405,379	221,064	90,036	66,978	783,457